

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第29週 >

手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-13

< 風しん >

2011年の風しんは、2008年以降で最も多いペースで報告されている

< 腸管出血性大腸菌感染症 >

本年第29週までの累積報告数1,518例は、2000年以降の同週までの各年別累積報告数と比較して2001、2010、2007年に次いで4番目に多い



病原体情報
P.14-16

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2011年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年



速報
P.17-18

手足口病患者からのウイルス検出状況、2011年 - 佐賀県



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(29週)
P.20-25



29週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

< 第29週コメント > 7月27日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核345例

3類感染症

細菌性赤痢5例

菌種: *S. sonnei*(D群)5例__感染地域: 東京都1例、愛知県1例、国内(都道府県不明)2例、カンボジア1例

腸管出血性大腸菌感染症116例(有症者74例、うちHUS 3例)

感染地域: 国内114例、韓国1例、インドネシア1例

国内の多い感染地域: 東京都17例、鹿児島県16例、京都府8例、埼玉県7例、長崎県7例*、岐阜県4例、大阪府4例、岩手県3例、宮城県3例、群馬県3例、愛知県3例、和歌山県3例、福岡県3例

* 保育園に関連した集団感染例を含む(O26 VT1)

年齢群: 1歳(5例)、2歳(6例)、3歳(7例)、4歳(7例)、5歳(9例)、6歳(4例)、7歳(2例)、8歳(1例)、9歳(3例)、10代(15例)、20代(12例)、30代(12例)、40代(6例)、50代(10例)、60代(6例)、70代(6例)、80代(5例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(34例)、O26 VT1(30例)、O157 VT2(10例)、O157 VT1(9例)、O157 VT不明(7例)、O103 VT1(4例)、O26 VT1・VT2(3例)、O91 VT1(2例)、O111 VT1・VT2(2例)、O115 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、O121 VT不明(1例)、O125 VT2(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(10例)

累積報告数: 1,518例(有症者1,038例、うちHUS 57例、死亡7例)

腸チフス1例

感染地域: ネパール

パラチフス1例

感染地域: ネパール

4類感染症

A型肝炎1例

感染地域: 鹿児島県

マラリア1例

原虫種不明__感染地域: パキスタン

レジオネラ症18例(肺炎型18例)

感染地域: 京都府3例、栃木県1例、埼玉県1例、千葉県1例、新潟県1例、石川県1例、山梨県1例、長野県1例(温泉)

愛知県1例、兵庫県1例、山口県1例、国内(都道府県不明)5例

年齢群: 40代(1例)、50代(5例)、60代(5例)、70代(4例)、80代(3例)

5類感染症

アメーバ赤痢8例(腸管アメーバ症8例)

感染地域: 神奈川県2例、宮城県1例、兵庫県1例、国内(都道府県不明)4例

感染経路: 性的接触3例(異性間1例、同性間1例、異性間・同性間不明1例)、経口感染2例、不明3例

ウイルス性肝炎1例 B型_感染経路: 不明

急性脳炎1例 病原体不明_年齢群: 60代

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例

年齢群: 30代(1例)、60代(1例)、70代(1例)

後天性免疫不全症候群10例(AIDS 2例、無症候7例、その他1例)

感染地域: 国内10例

感染経路: 性的接触9例(異性間2例、同性間6例、異性間・同性間不明1例)、不明1例

ジアルジア症2例 感染地域: 宮城県1例、マレーシア1例

梅毒10例(早期顕症I期2例、早期顕症II期4例、晩期顕症1例、無症候3例)

風しん2例(検査診断例2例)

感染地域: 宮城県1例、福岡県1例

年齢群: 20 ~ 24歳(1例)、25 ~ 29歳(1例)

累積報告数: 262例(検査診断例197例、臨床診断例65例)

麻しん5例(麻しん(検査診断例1例、臨床診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例3例))

感染地域: 国内5例

国内の感染地域: 栃木県1例、静岡県1例、愛媛県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、15 ~ 19歳(1例)、40代(2例)

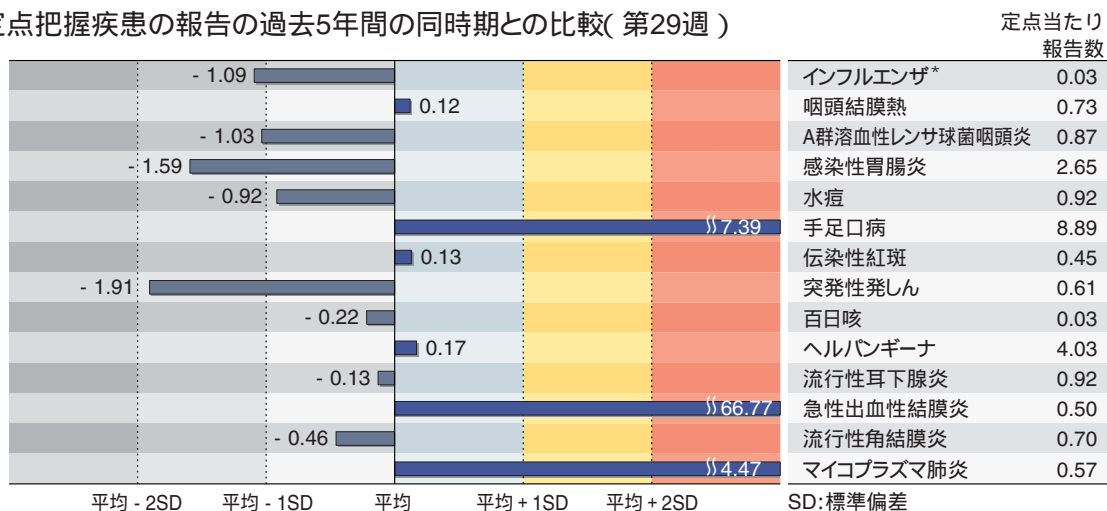
累積報告数: 369例(麻しん(検査診断例174例、臨床診断例111例)、修飾麻しん(検査診断例84例))

(補)他に2011年第28週までに診断されたものの報告遅れとして、デング熱1例(感染地域: モルディブ)、急性脳炎3例(ヒトヘルペスウイルス6型1例(1歳)、病原性大腸菌O119 1例(3歳)、病原体不明1例(10代))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例(70代(1例)、80代(2例))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: Van B_菌検出検体: 尿)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第29週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(* 2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第17週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(1.40)、佐賀県(0.13)、鹿児島県(0.13)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は510例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約76%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では群馬県(1.92)、静岡県(1.87)、埼玉県(1.65)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では北海道(1.59)、鳥取県(1.58)、富山県(1.55)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(5.1)、宮崎県(4.8)、山形県(4.7)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(1.77)、奈良県(1.77)、宮崎県(1.75)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では福岡県(21.2)、佐賀県(20.5)、熊本県(18.8)、大分県(18.7)、滋賀県(18.5)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は第26週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県(1.44)、福島県(1.04)、北海道(0.84)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では滋賀県(0.09)、兵庫県(0.09)、徳島県(0.09)、沖縄県(0.09)が多い。

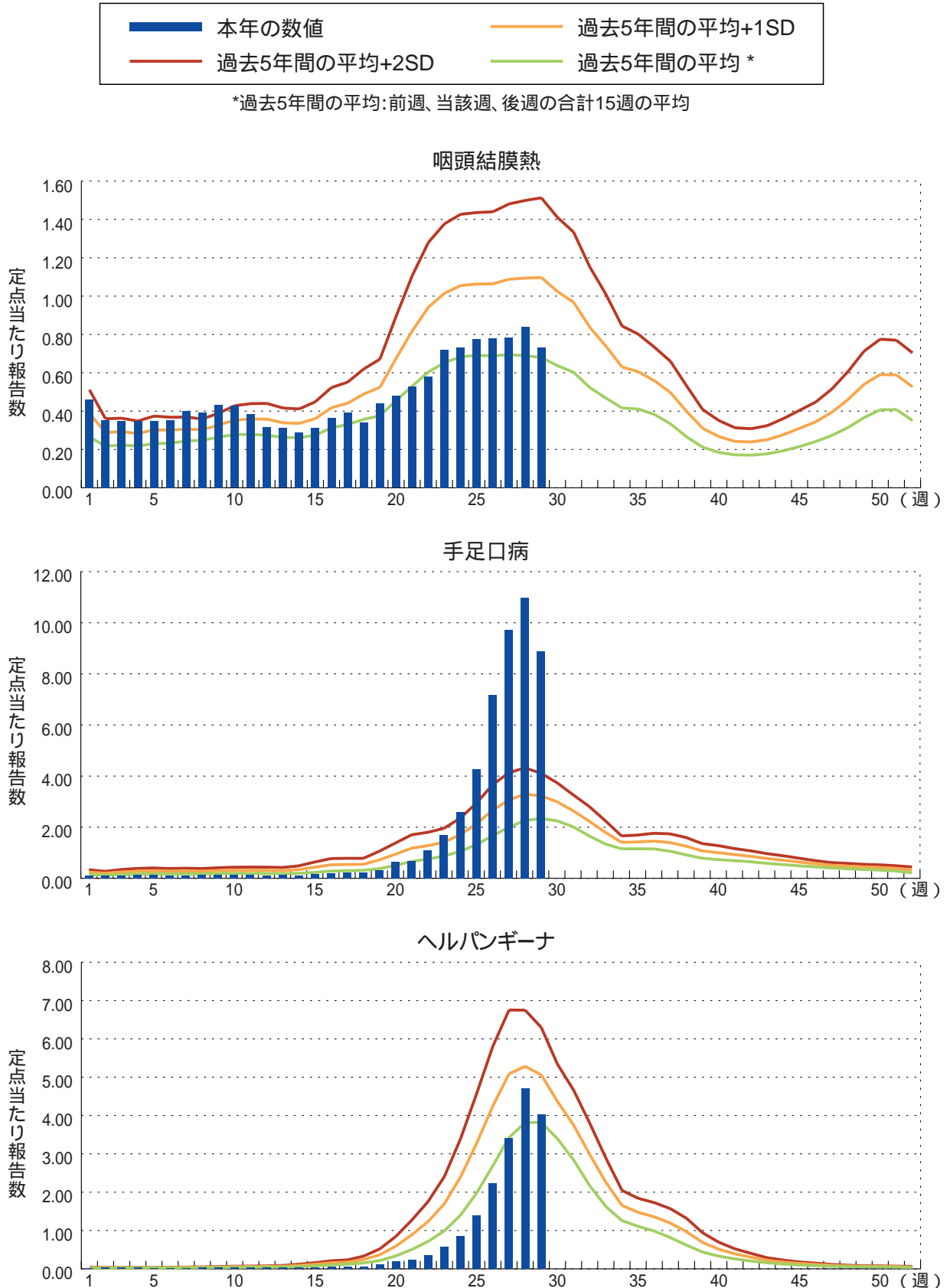
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(10.6)、北海道(7.0)、千葉県(6.9)、東京都(6.9)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では鹿児島県(3.71)、長野県(3.24)、宮崎県(2.64)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(4.43)、青森県(1.83)、大阪府(1.60)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第29週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

風しん 2011年第1~29週(2011年7月27日現在)

風しんは、2008年1月1日から、それまでの5類の定点把握疾患から全数把握疾患に変更された。2008~2010年の間、風しんの報告数は減少傾向であり、2010年の年間報告数は90例と、100例を下回った(これら3年間のまとめと疾患の概要は、本年の感染症発生動向調査週報(IDWR) 第17・18週合併号 <http://idsc.nih.go.jp/disease/rubella/IDWR11week1718.html> を参考にしてください)。

2011年第1~29週の風しんの報告は、37都道府県からあり累積報告数は262例であった(図1)。累積報告数は、第7週に14例となり昨年同週の11例を上回った。その後、主に職場内での成人の間での集団発生と思われる報告が複数の自治体から断続的にあり(参照: 病原微生物検出情報(IASR)速報「新潟県内のA事業所で起きた風疹感染」<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3782.html>)、第24週には累積報告数が215例となった。これは、全数把握疾患となった以降で最も多くの報告数があった2008年の同週までの累積報告数208例を上回り、以後過去3年間で最も多い値で推移している。

第1~29週の累積報告数を都道府県別にみると、神奈川県53例、大阪府40例、福岡県38例、東京都22例、北海道18例、広島県10例の順に多かった(図2)。さらに都道府県別に人口100万人当たり報告数をみると、最も多いのは福岡県の7.52であり、次いで神奈川県5.93、大阪府4.54、広島県3.49、北海道3.27、茨城県3.04であった(図3)。

図1. 風しんの年別・週別報告数(2008~2011年第29週)

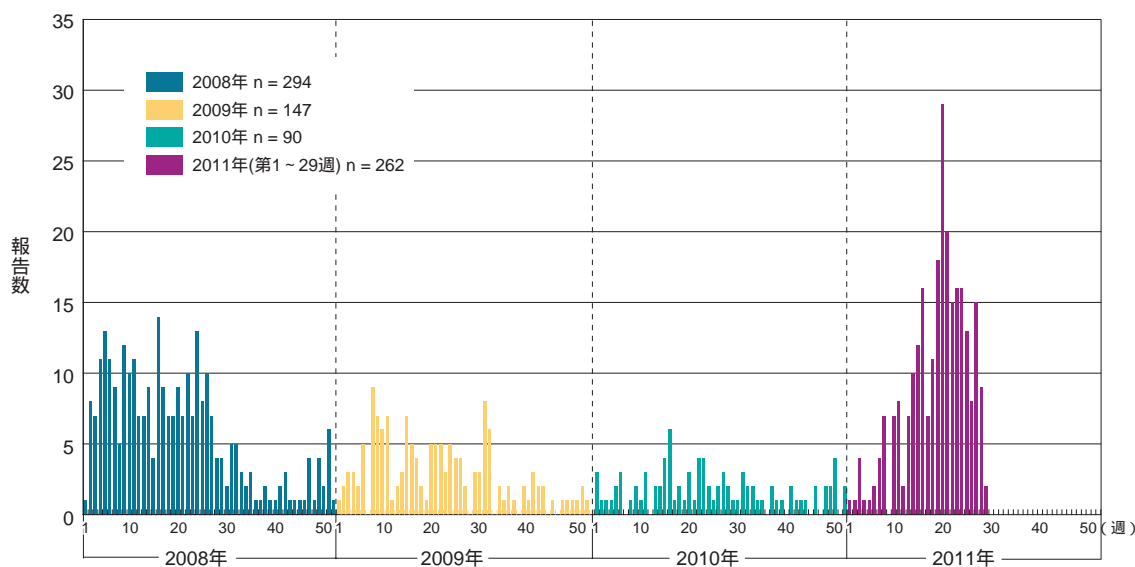


図2. 風しんの都道府県別累積報告数(2011年第1 ~ 29週)

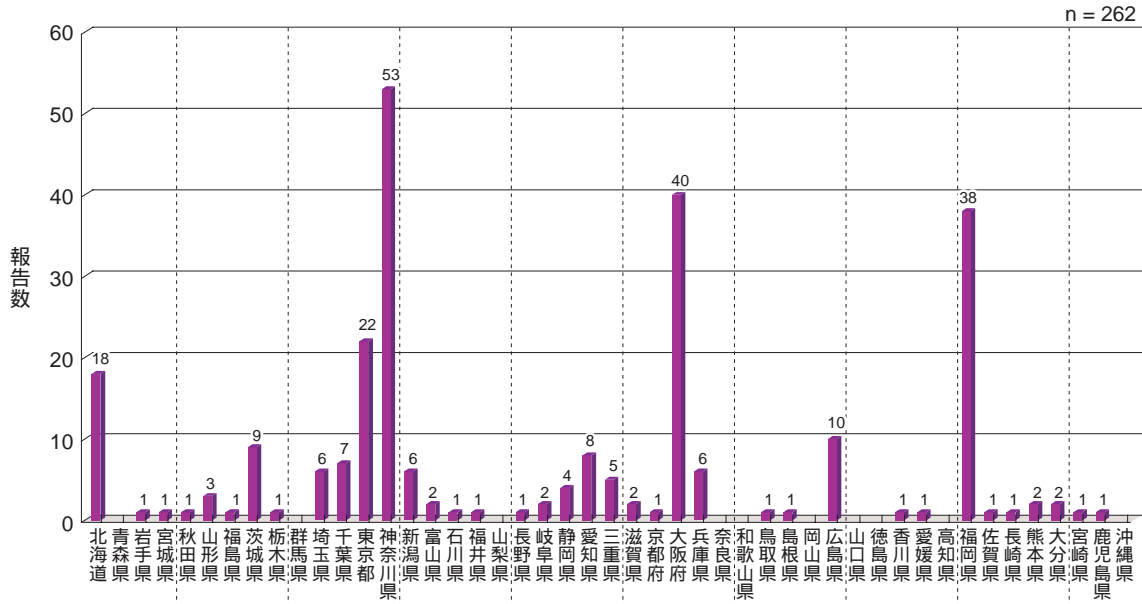
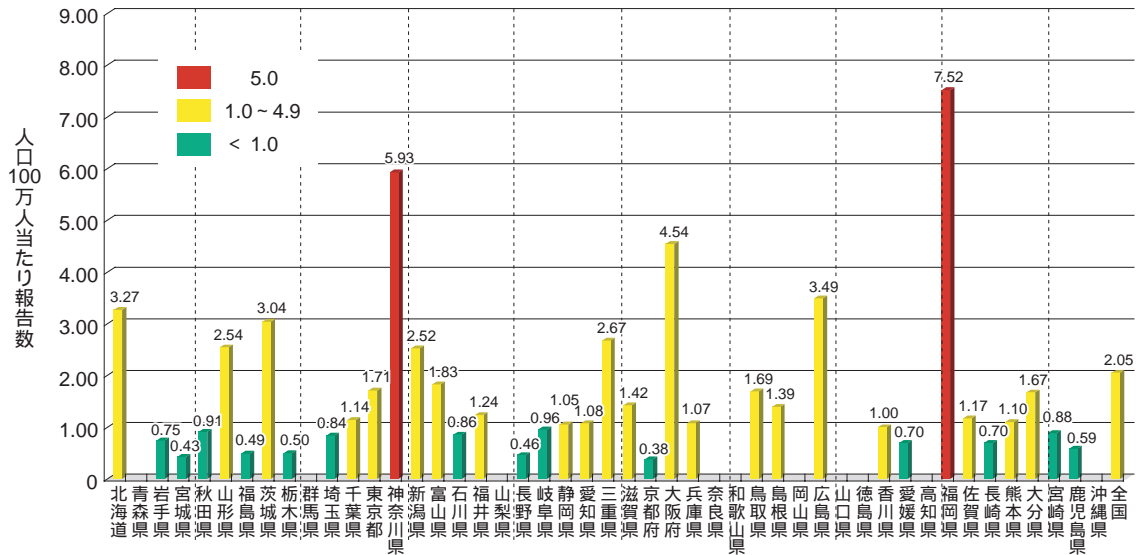


図3. 風しんの都道府県別人口100万人当たり報告数(2011年第1 ~ 29週)



性別では男性199例(76.0%)、女性63例(24.0%)と、男性は女性の3倍を超える報告数であった(図4)。平均年齢(標準偏差)は男性32.0(± 12.7)歳、女性24.4歳(± 15.0歳)であり、有意に男性のほうが高かった(t検定、 $p < 0.01$)。年齢中央値も同様の値だった。年齢群別では、男性では30代60例(30.2%)、20代57例(28.6%)、40代39例(19.6%)の順に多く、これら20 ~ 40代の報告数が全体の78.4%を占め、10歳未満は8例(4.0%)のみであった。女性では20代21例(33.3%)、10代および10歳未満各11例(17.5%)、30代10例(15.9%)の順であった(図4)。

男女別に、接種歴別・年齢別累積報告数をみると、男性では20歳以上が大半(86.4%)であり、またそのほとんどが、接種歴がないか不明の症例であった。男性全体での接種歴は1回接種あり12例(6.0%)、2回接種あり1例(0.5%)、接種歴なし46例(23.1%)、接種歴不明140例(70.4%)であり、女性全体では1回接種あり10例(15.9%)、2回接種あり3例(4.8%)、接種歴なし15例(23.8%)、接種歴不明35例(55.6%)であった(図5)。1回以上の接種歴のある割合は男性のほうが有意に低かった(χ^2 検定、 $p < 0.01$)。

図4. 風しんの性別・年齢群別累積報告数(2011年第1 ~ 29週)

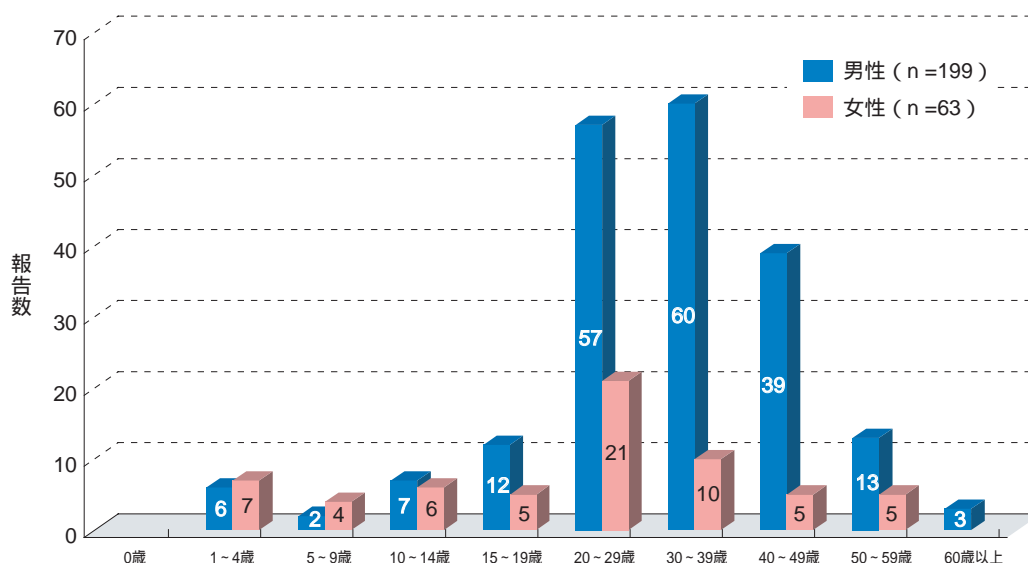
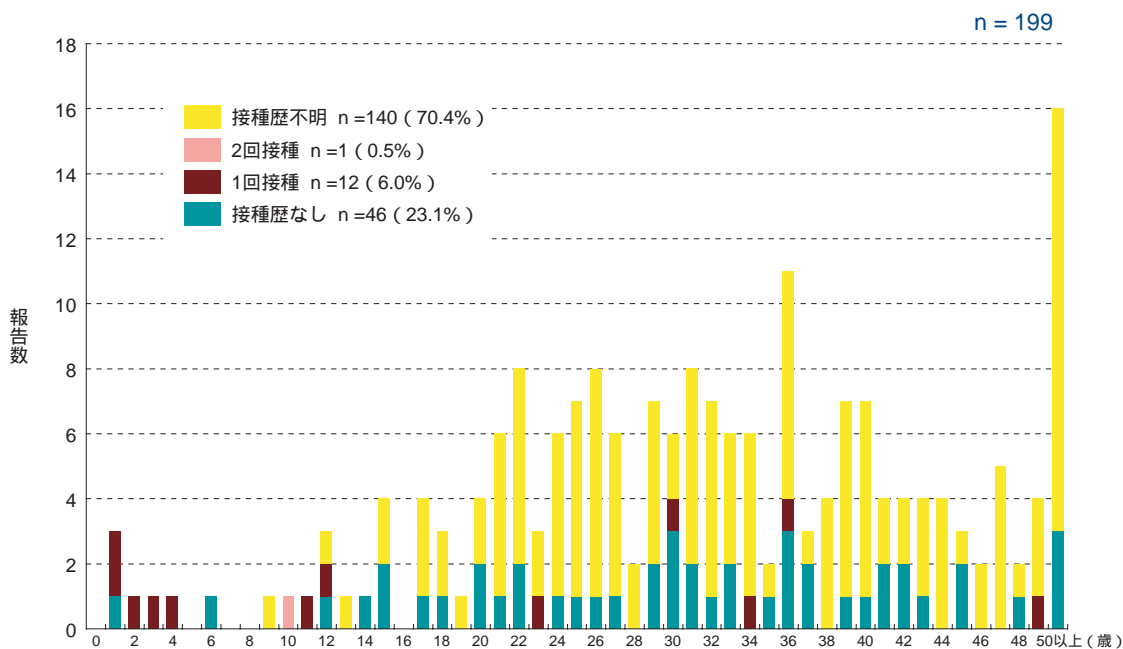
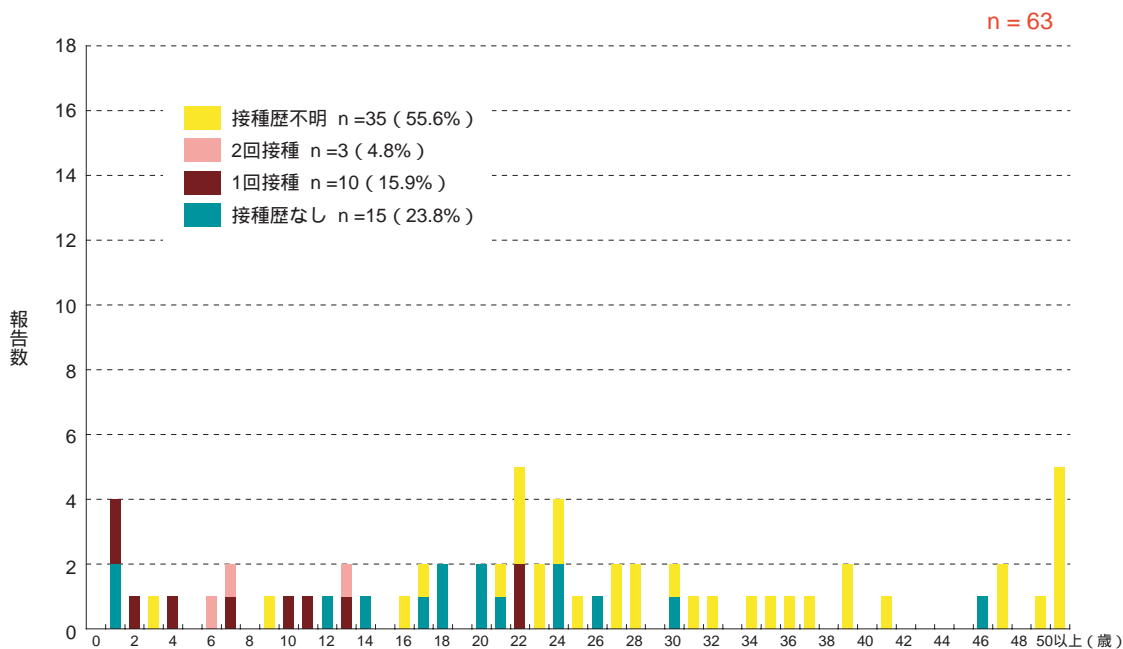


図5. 風しんの性別・ワクチン接種歴別・年齢別累積報告数(2011年第1~29週)

男性

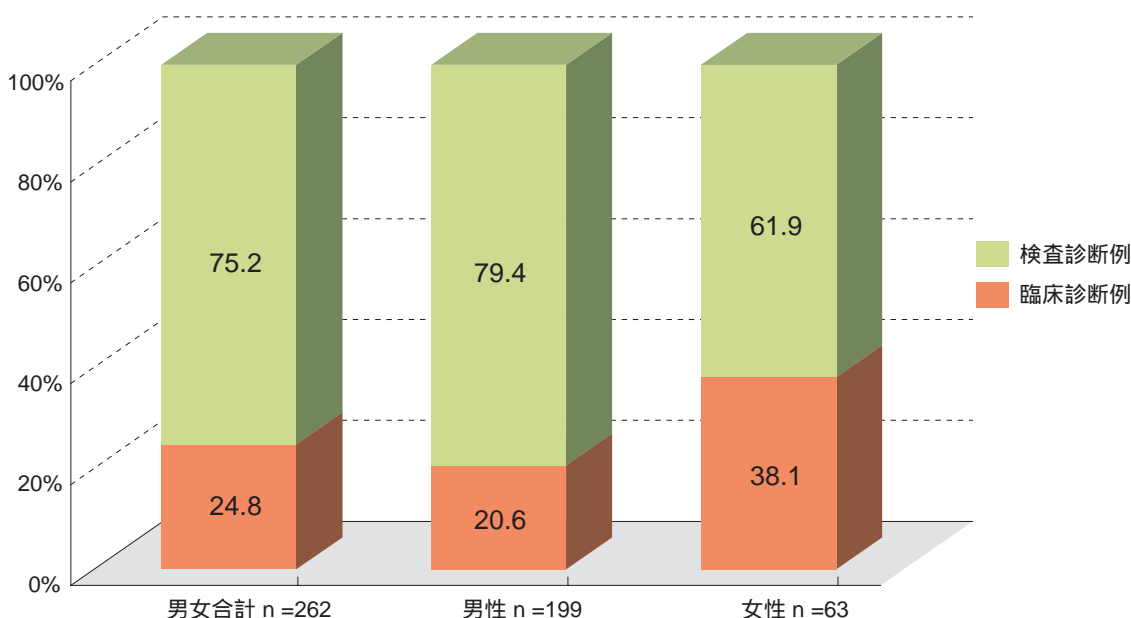


女性



累積報告数の病型別割合は、男女全体では検査診断例が75.2%(197例)であったが、男女別にみると、男性で検査診断例が79.4%(158例)であるのに対して、女性では61.9%(39例)で有意に低かった(²検定、 $p < 0.01$)(図6)。この差は、検査診断された男性との疫学的リンクが認められた女性患者が多かった可能性があるが、感染症発生動向調査上の報告内容からは把握できなかった。今後妊娠を希望する女性にとって、風しんの正確な罹患歴は非常に重要な情報である。検査診断された患者からの感染が明らかでない場合などには、特に妊娠出産年齢の女性においては正確に検査診断されることが望まれる。

図6. 風しん累積報告数の性別・病型別割合(2011年第1 ~ 29週)



先天性風しん症候群(congenital rubella syndrome : CRS)は、風しんウイルスが胎内感染することによって生ずる疾患である(疾患についての詳細は感染症発生動向調査週報(IDWR)2002年第21週号「感染症の話：先天性風疹症候群 http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_21/k02_21.html」などを参照していただきたい)。先天性風しん症候群は1999年4月から5類の全数把握疾患であり、1999年0例、2000 ~ 2003年各1例、2004年10例、2005年2例、2006 ~ 2008年各0例、2009年2例、2010年0例であり、2011年はこれまでに1例報告されている。2009年の2症例のうち1例は海外感染例であったが、2011年の1例も海外の実家へ帰省していた妊婦が、その帰省中に感染した症例だった。2004年は複数の自治体で風しんの地域流行があり、全国の罹患数推計値は3.9万人(95%信頼区間2.7 ~ 5.1万)に上り、その結果としてCRSも最も多く報告されたものと思われる。しかしこの時には、2003年、2004年に明らかな地域流行が認められなかった地域においてもCRSの報告があった。また、明らかな風しんの地域流行がなく、散发例が大半を占めた2009年(累積報告数147例)においても国内感染によるCRSの報告があったことも強調しておきたい。このように、国内外の地域流行の有無に関わらず、妊婦の風しん感染とそれによるCRS発生のリスクに注意が必要といえる。

2011年の風しんは、2008年以降で最も多いペースで報告されている。第29週までの感染症発生動向調査における特徴は、子を持つ機会の多い年代の成人を中心に発生していることである。特に男性では9割近くが20歳以上の症例である。これは、複数の自治体から報告されている職場や学校などでの成人男性を中心とした集団発生の反映と考えられる。また、職場などにとどまらず、地域での流行が懸念されるところもある。風しんは、一般的には数日で治癒する予後の良好な感染症だが、特に問題となるのは妊娠中の女性への感染である。実際に今年は、職場で感染したと思われる男性から、その妻や子へ感染したと思われる症例の報告があった。「年齢/年齢群別の風疹抗体保有状況 ~ 2010年度感染症流行予測調査より ~ <http://idsc.nih.go.jp/yosoku/Rubella/Serum-R2010.html>」の結果から、風しんHI抗体保有率が成人男性で低いことが示されており、風しんを発症した成人男性から妊婦への感染によるCRS発生が懸念される。

前述した、近年で最も大きな流行となった2004年には、同年4月9日に厚生労働省より「先天性風しん症候群の発生防止について <http://idsc.nih.go.jp/disease/rubella/160409-1.pdf> (健康局結核感染症課長通知)」が発出され、さらに同年9月9日には「風疹流行にともなう母児感染の予防対策構築に関する研究(班長: 平原史樹・横浜市立大学大学院医学研究科教授)」による「風疹流行および先天性風疹症候群の発生抑制に関する緊急提言 <http://idsc.nih.go.jp/disease/rubella/rec200408rev3.pdf>」がなされた。この提言を受け、同日厚生労働省より「風しん対策の強化について <http://idsc.nih.go.jp/disease/rubella/20040909.pdf> (健康局結核感染症課長通知)」が発出された。このなかでは、風しんの定期予防接種対象者への接種の強化とともに、妊婦への感染を抑制するため、妊婦の夫や同居家族、妊娠を希望・妊娠の可能性が高い女性などへの予防接種や、風しん罹患(またはその疑いのある)妊娠女性に対する適切な対応、また、地域での流行が発生した場合に、感染拡大を防ぐための疫学調査の実施が要請されている。現在風しんが多く発生している地域では、これらの提言や通知に記載された内容が、対策を考えるうえで一助となるだろう。

わが国では風しんワクチンは1977年から女子中学生を対象に定期接種に導入されたが、1995年から1~7歳半の男女と中学生の男女が定期接種の対象となり(実施の経緯については病原微生物検出情報IASR Vol.24 p55-57「風疹ワクチン接種率の推移」<http://idsc.nih.go.jp/iasr/24/277/dj2771.html>などを参照していただきたい)、2006年4月1日からは第1期として生後12~24カ月未満の者に、第2期として5歳以上7歳未満で小学校就学前1年間の者に麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)が定期接種として実施されている。さらに2008年4月1日から5年間は、第3期(中学1年生相当)と第4期(高校3年生相当)の定期接種が始まり、MRワクチンの2回目の接種機会が確保された。風しんおよびCRSは予防接種により予防できる疾患である。これらの定期接種対象者はもちろん、将来妊娠を望む女性とその夫や同居家族などの成人も積極的にMRワクチンを接種していただきたい。

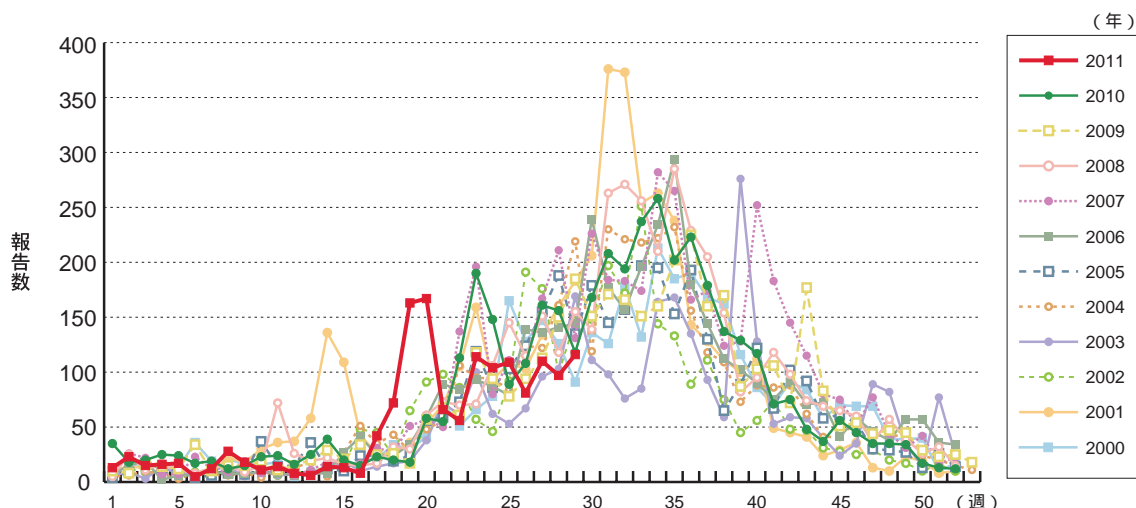
腸管出血性大腸菌感染症 2011年第1~29週(2011年7月27日現在)

2011年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、例年より早い第17週から増加し始めた。集団感染事例(食中毒*を含む)が複数発生したため報告数が急増し、第19週163例、第20週167例と一時的にピークを形成した後、一旦減少した。第22週を境に再び増加に転じたが、第23週以降100例前後の報告が続いており、第29週は116例であった(図)。本年第29週までの累積報告数1,518例は、2000年以降の同週までの各年別累積報告数と比較して2001、2010、2007年に次いで4番目に多い報告数である(2000年1,300例、2001年1,824例、2002年1,407例、2003年1,015例、2004年1,406例、2005年1,391例、2006年1,321例、2007年1,576例、2008年1,443例、2009年1,369例、2010年1,604例)。

第1~29週の累積報告数1,518例についてみると、報告の多い都道府県は、食中毒による集団発生を反映して山形県(208例)、富山県(147例)が多く、次いで東京都(90例)、千葉県(77例)、島根県(70例)、福岡県(64例)となっている(速報データ - 2011年第29週 : <http://idsc.nih.go.jp/disease/ehec/2011prompt/29wEHEC.pdf> 4. 累積報告数地図参照)。性別では男性687例、女性831例、年齢群別では0~9歳431例、10~19歳 243例、20~29歳204例の順に多かった。

腸管出血性大腸菌感染症の重篤な合併症である溶血性尿毒症症候群(HUS)の発症は、第29週までに累計57例(男性19例、女性38例 : 有症状者におけるHUS発症率5%)報告されており、年齢群別では0~4歳8例、5~9歳10例、10~14歳6例、15~64歳27例、65歳以上6例であった。このうちの30例は富山県を中心とした同系列の焼肉店で発生した食中毒(O111 VT2、O157 VT1・VT2など)の患者であり、うち14例は脳症も発症していた。また、4例は山形県のだんご店に関連した食中毒(O157 VT1・VT2)患者である。残りの23例のうち、推定または確定された感染源・感染経路として肉の喫食が記載されていた者が10例あり、そのうち生肉を喫食していた者は3例(10~14歳2例、65歳以上1例)であった。死亡は7例(3歳1例、6歳1例、40代1例、70代1例、80代3例)報告されている。

図. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(2000~2011年第29週)



本年第24週以降これまでに認められている主な集団感染事例は、第26週に宮崎県(保育園、O26 VT1)、第28週に長崎県(保育園、O26 VT1)などで発生し(第29週コメント参照)、7月に入り保育施設に関連した集団感染事例が増加している。

毎年本症が数多く発生する夏季に入り、その発生動向には引き続き注意が必要である。食肉の十分な加熱処理などにより、食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが重要である。特に、保育施設における集団発生が多くみられており、日ごろからの注意として、オムツ交換時の手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗い指導の徹底が重要である。また、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。さらに、過去には動物とのふれあい体験での感染と推定される事例も報告されており、動物との接触後の十分な手洗いにも注意が必要である。

(補) 2011年の最新の発生状況については、<http://idsc.nih.gov/disease/ehec/index.html> をご参照ください。

菌の検出状況については、<http://idsc.nih.gov/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。

*食中毒：食品衛生法に基づいて届出されたもの



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2011年7月28日現在報告分)

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2011年

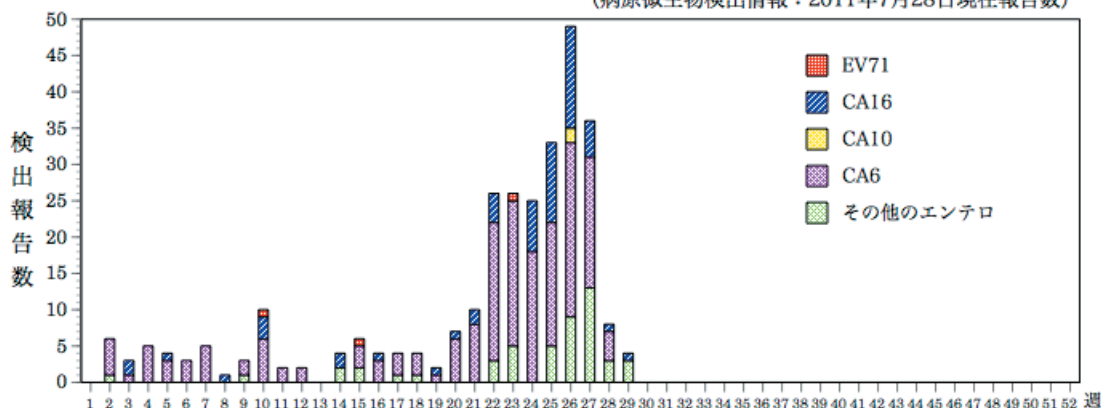
エンテロウイルス71型(EV71)は熊本県から第10週、第15週、第23週に各1件が報告されている。

コクサッキーウイルス(CA)16型は第3～29週に佐賀県15件(本号17ページ「速報」参照)、大分県10件、福岡県9件、大阪府、香川県各6件、岩手県3件、愛知県2件など57件の検出が報告されている。

その他のCAではCA6が第2～28週に大阪府38件、高知県28件、兵庫県22件、島根県18件、和歌山県14件、岡山県13件、徳島県7件、佐賀県6件(本号17ページ「速報」参照)、山口県、福岡県各5件、神奈川県、京都府、愛媛県、大分県各3件、千葉県、福井県、三重県、滋賀県、広島県各2件など181件、CA10が第26週に千葉県、福岡県で各1件報告されている。

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2011年

(病原微生物検出情報：2011年7月28日現在報告数)

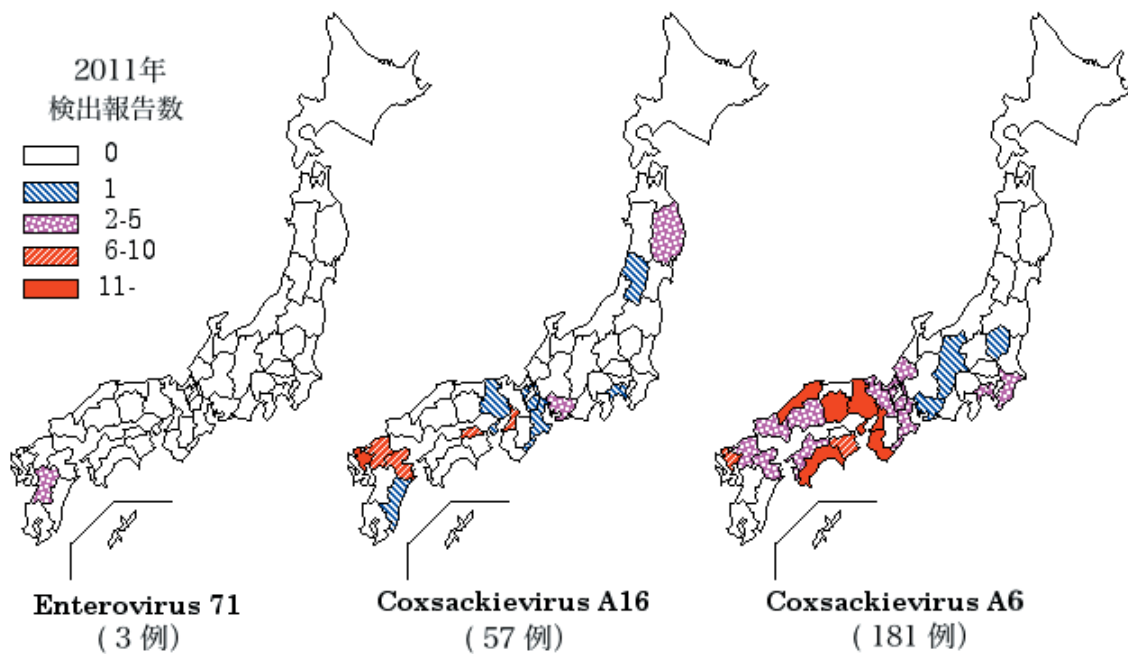


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、
コクサッキーウイルスA6型分離・検出報告状況、2011年
(病原微生物検出情報: 2011年7月28日現在報告数)



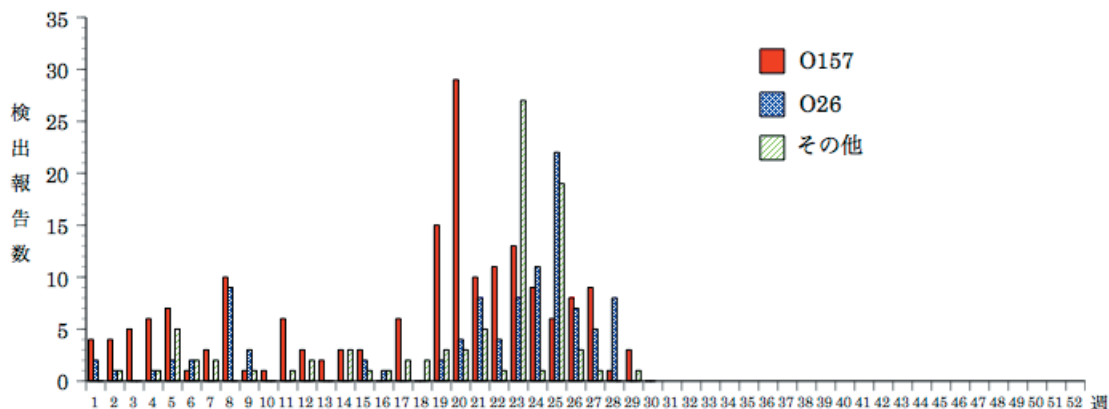
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年

2011年第1～29週までの検出総数は369件で、第25週以降では、第22～25週に千葉県保育所集団発生例からO145(VT1)39件、第23～26週に富山県食中毒集団発生例からO26(VT1)が27件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2011年(病原微生物検出情報:2011年7月28日現在報告数)



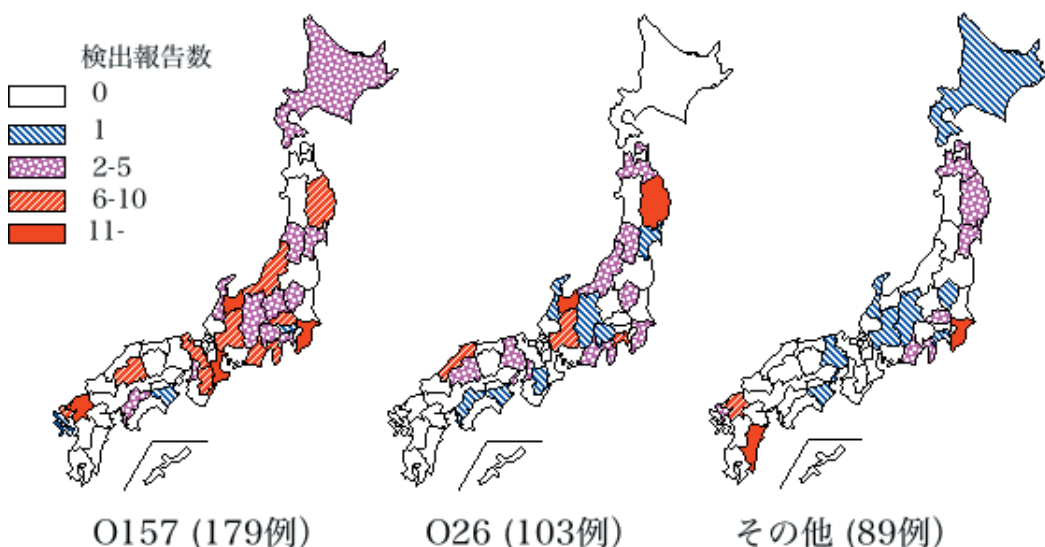
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2011年1～7月にO157が27都道府県から179件、O26が21府県から103件、その他の血清型が17道県から89件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2011年

(病原微生物検出情報:2011年7月28日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





手足口病患者からのウイルス検出状況、2011年 - 佐賀県

佐賀県では、2011年5月中旬以降、手足口病による定点患者報告数の増加が続いており、その病原体の検出状況および分子疫学的解析などについて報告する。

今回、県内の手足口病による定点当たり患者報告数は第20週(5/16 ~ 5/22)から2.30人と例年よりやや早く増え始め、第24週(6/13 ~ 6/19)には12.26人と大きく増加し、第27週(7/4 ~ 7/10)には42.26人と著しく多い患者報告数を示した。これは感染症法に基づく感染症発生動向調査を開始した1999年以降、佐賀県では最も多い定点当たりの患者報告数と発生状況であった。

病原体の検出法については、小児科定点などから手足口病と診断された患者検体(咽頭ぬぐい液、糞便)をNixらの方法^{1,2)}によるエンテロウイルスVP1領域遺伝子を高感度に増幅するCODEHOP PCR法を実施した結果、31検体中24件にAN89/AN88プライマーで増幅された陽性バンドを確認した。さらに、この陽性産物をダイレクトシーケンス法により塩基配列を決定し同定を行った。また、陽性検体間の塩基配列比較およびBLAST検索(GenBank登録株)から得られた近縁株と塩基相同性比較等の分子系統解析を行った(表1 : <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/graph/pt37851.gif> 参照)。

分子系統樹解析の結果、手足口病患者から検出された病原体24件のうち、コクサッキーウイルスA(CA)16の基本株(prototype)であるCA16-G10(U05876)株の分枝領域下に15件が位置していた。また、6件がCA6の基本株であるCA6-Gdula(AY421764)株の分枝領域下に位置していた。その他、BLAST検索によりエコーウイルス3(Echo 3)型1件、ライノウイルス1件を確認したが、件数が少なく系統樹解析は省略した。また、1件はシーケンス法での塩基配列の決定が難しく解析不能例とした。

遺伝子型別による検体間の塩基配列比較では、CA16(337bp)は15件中1件を除く14件が98 ~ 100%の相同性を示していた。CA6(334bp)の6件は96 ~ 100%の相同性であった。

BLAST検索による近縁株との塩基相同性比較では、CA16の15件中14件が2005年にマレーシアで検出された SB16087/SAR/05(AM292476)株に93 ~ 94%の相同性を示し、残り1件は2007年に中国で検出されたGS006/GS(GQ429235)株に近縁で相同性は96%であった。CA6の6件は2010年にフィンランドで検出されたFIN08/So244(GU248469)株に96 ~ 98%の相同性を示していた。その他、Echo 3の1件は、2010年に福岡県で環境水から検出・登録された(AB601182)株に近縁で98%の相同性を示した。

佐賀県では2007年にも手足口病による流行でCA6を検出し報告³⁾を行ったが、今回の流行では県の中部 ~ 中西部地区でCA16、東部地区でCA6が検出され、両ウイルスの混合流行となっている。また、本調査の感染者も主に0 ~ 5歳未満の乳幼児に多く、保育所や幼稚園などの集団施設での感染が多いとの推定から、徹底した感染予防対策が必要であり、病態解明についても継続した病原ウイルスの分子疫学的な分析・調査が重要であると思われる。

参考文献

- 1) Nix WA, *et al.*, J Clin Microbiol 44 : 2698-2704, 2006
- 2) 西村順裕, 他, IASR 30 : 12-13, 2009
- 3) 増本久人, 他, IASR 28 : 225-226, 2007

佐賀県衛生薬業センター

増本久人 南 亮仁 野田日登美 甘利祐実子

諸石早苗 江口正宏 古川義朗 鶴田清典

国立感染症研究所ウイルス第二部 吉田 弘

(IASR 2011年8月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



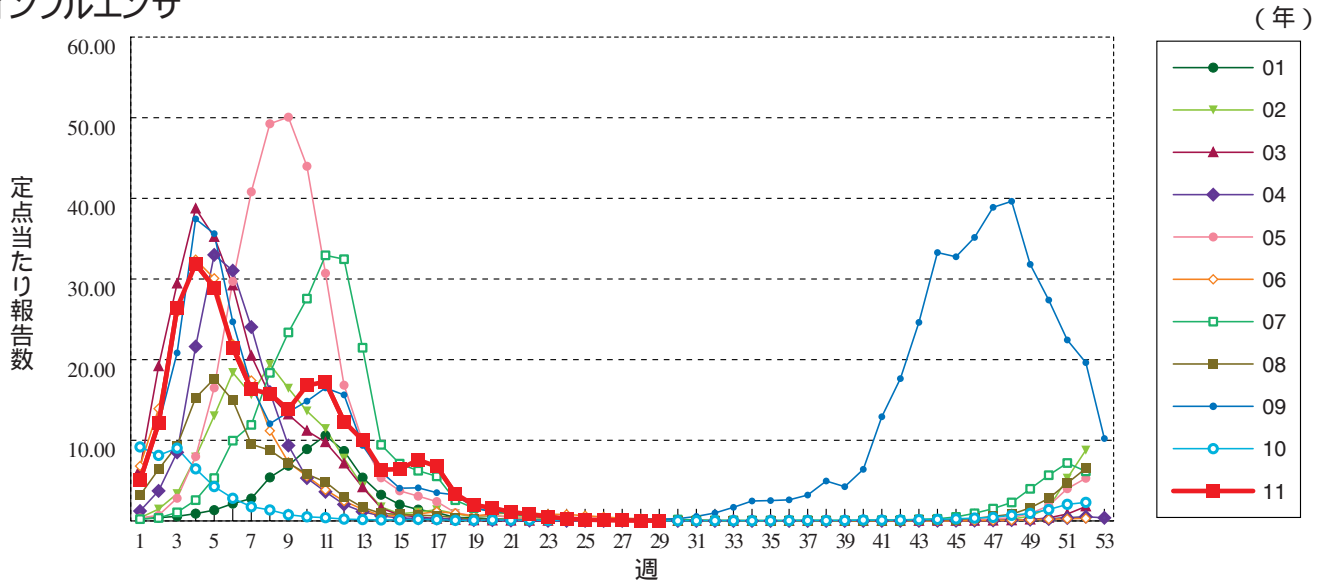
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

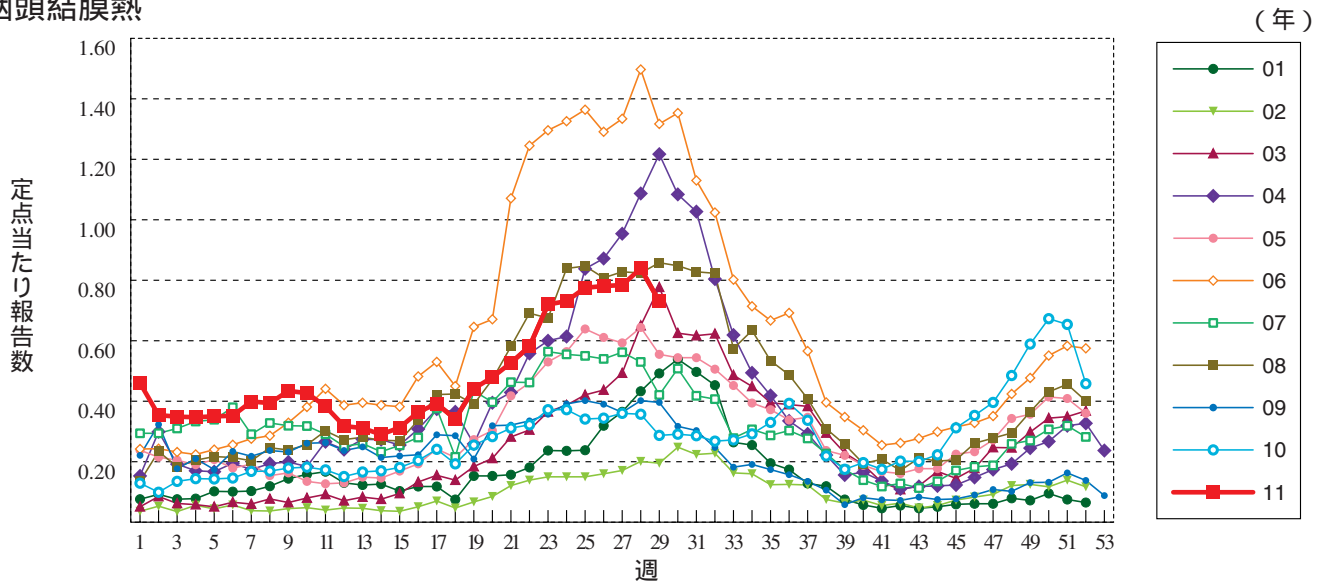


グラフ総覧(29週)

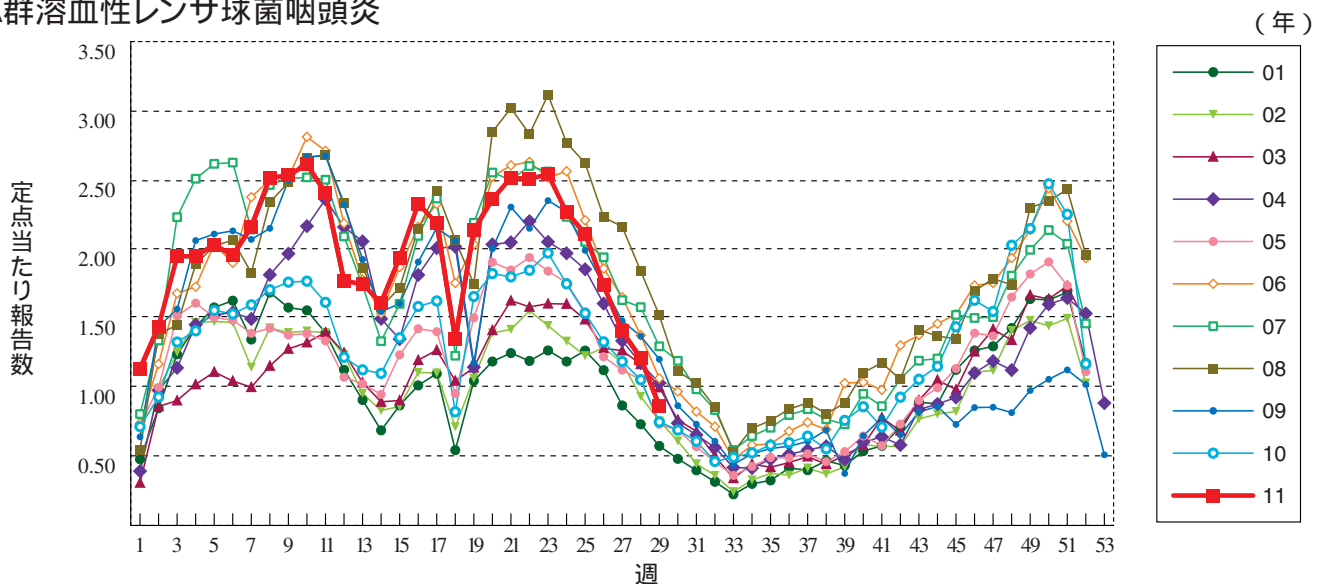
インフルエンザ



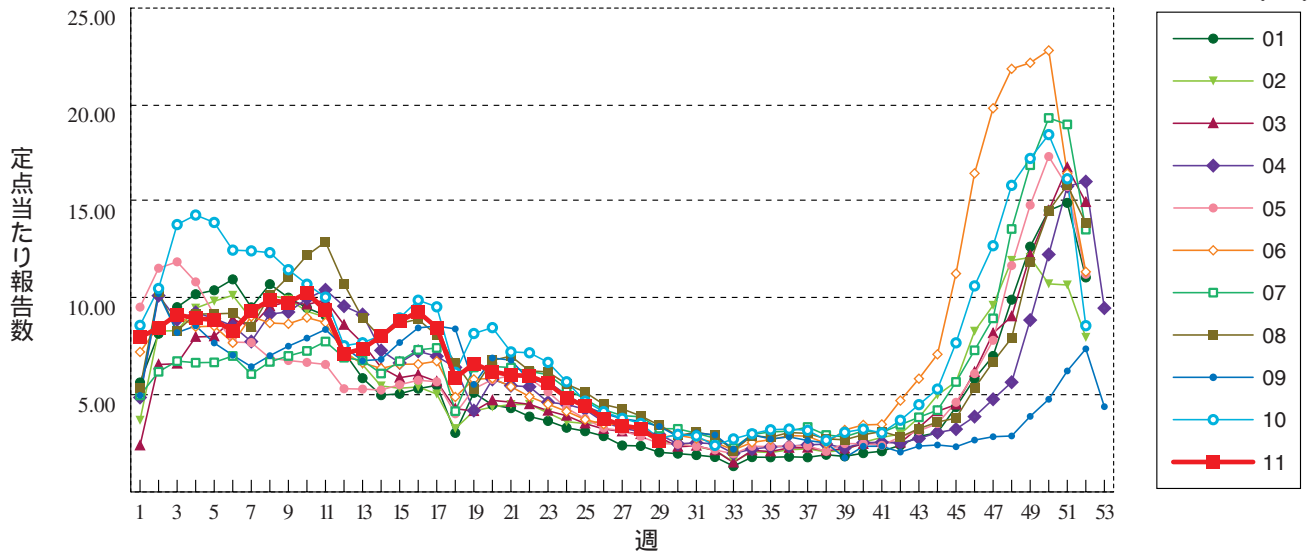
咽頭結膜熱



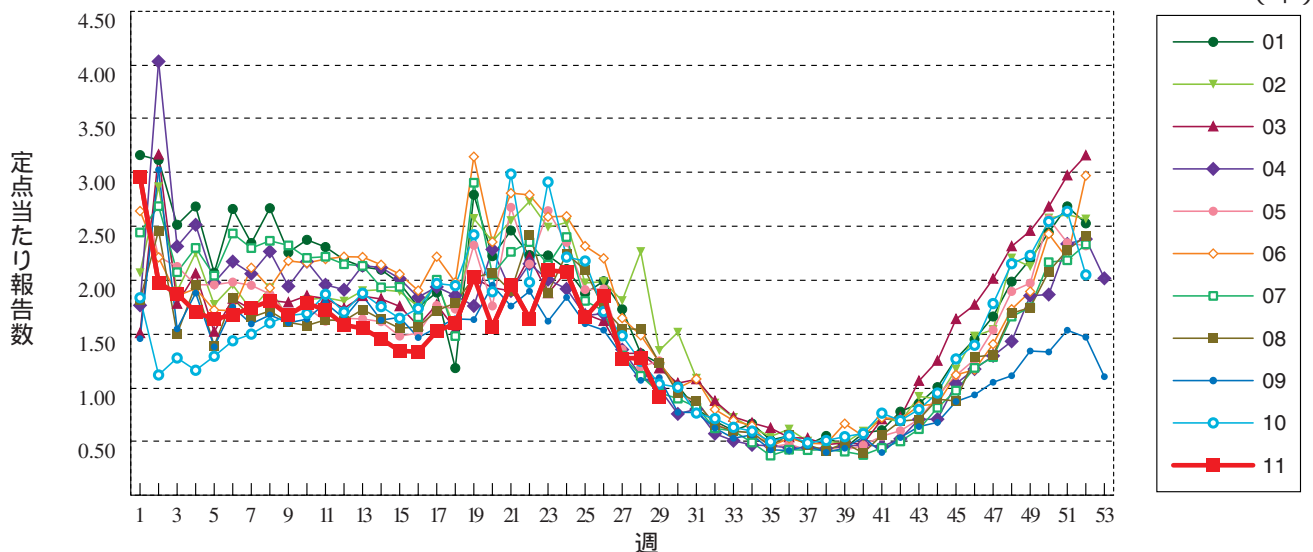
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



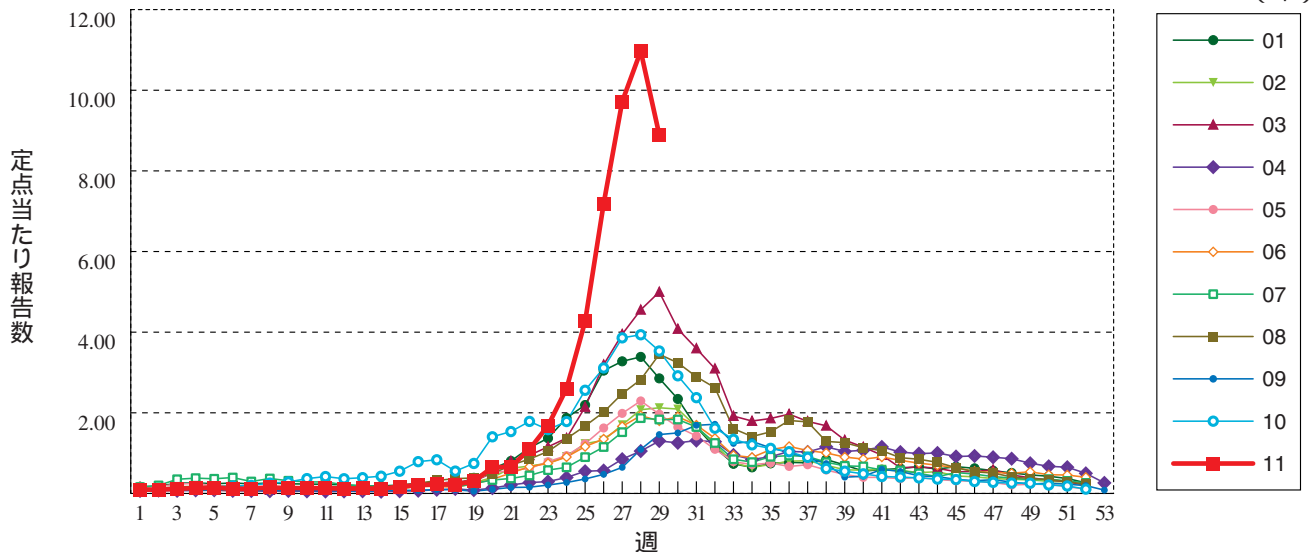
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



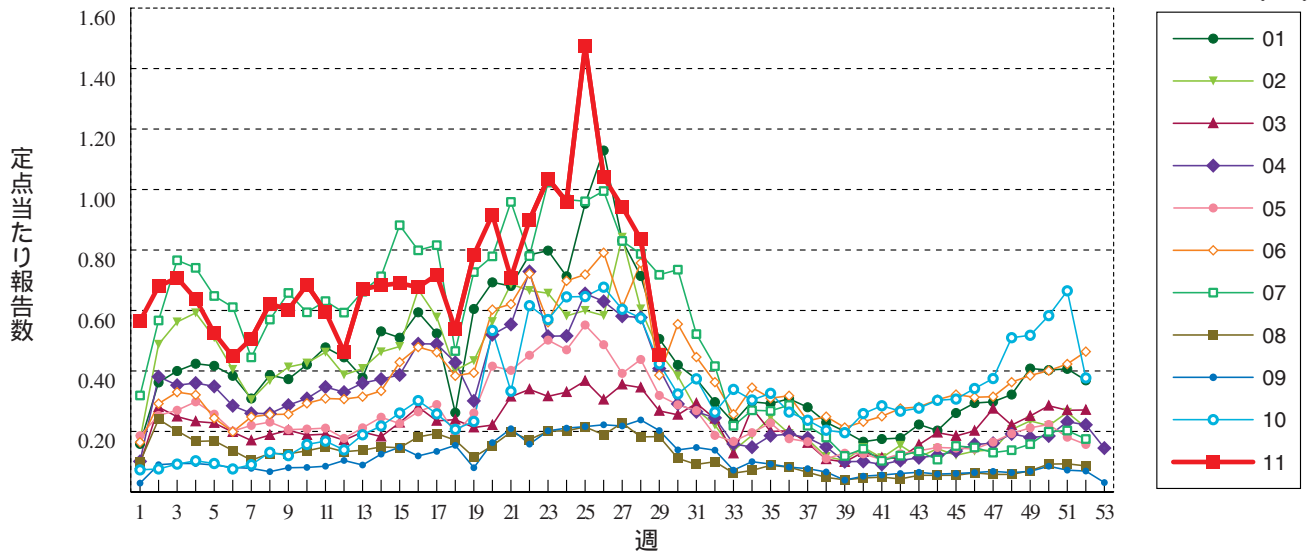
水痘



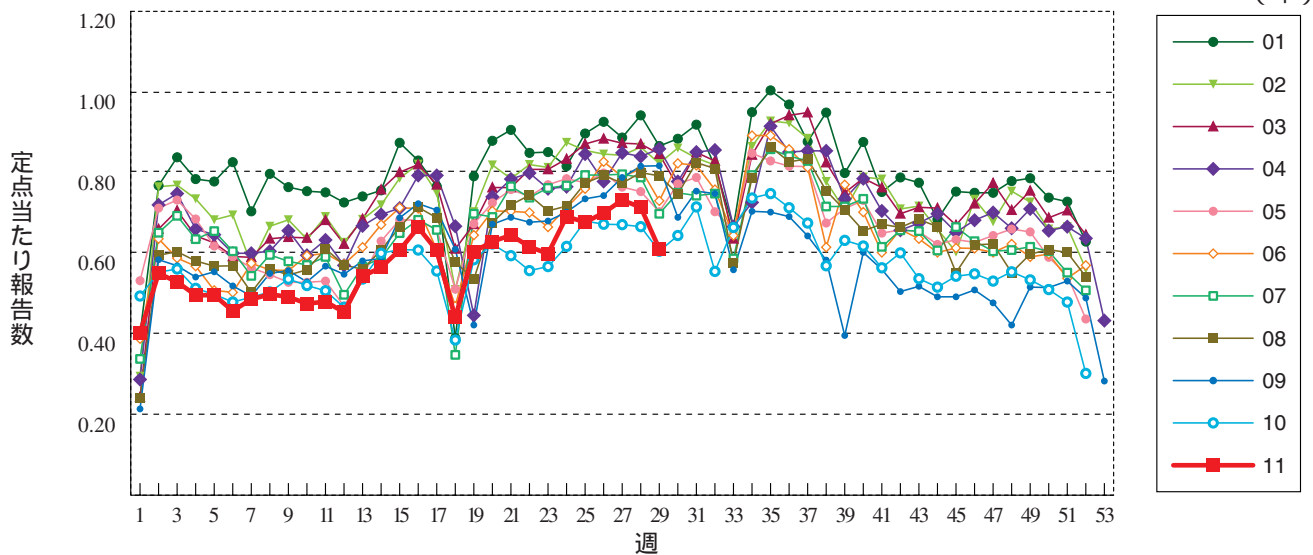
手足口病



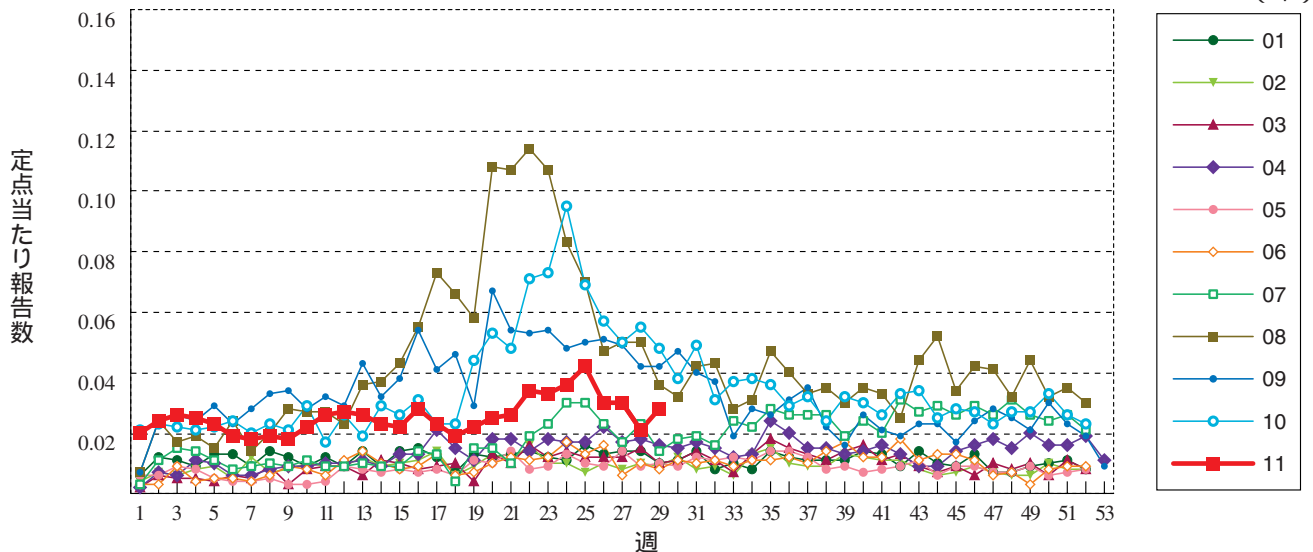
伝染性紅斑



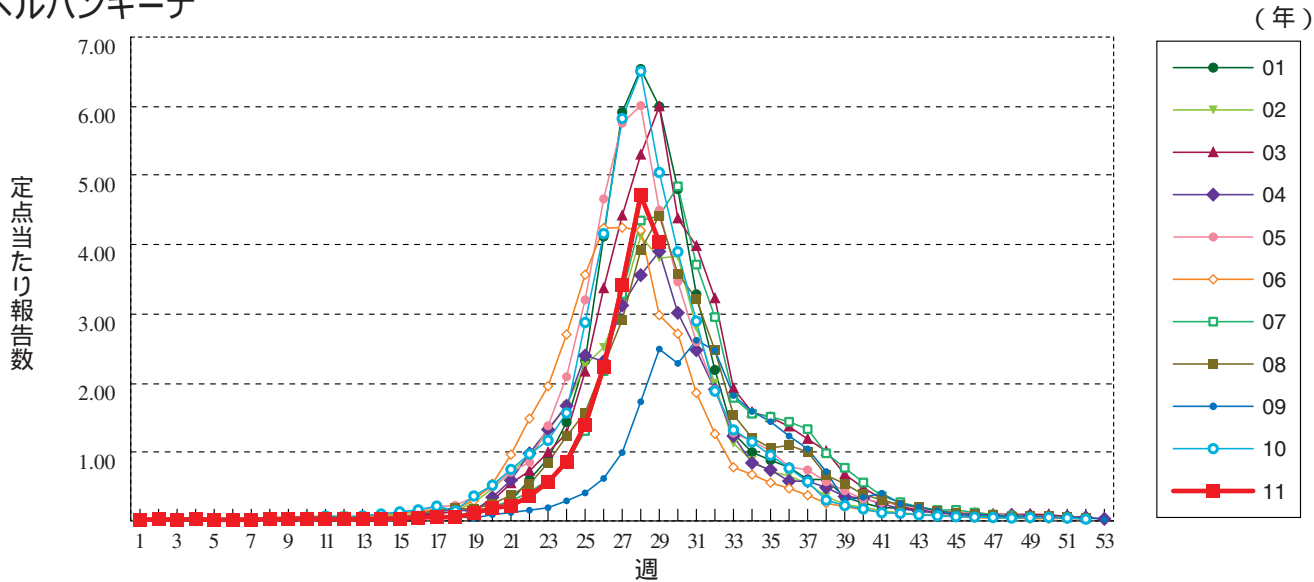
突発性発しん



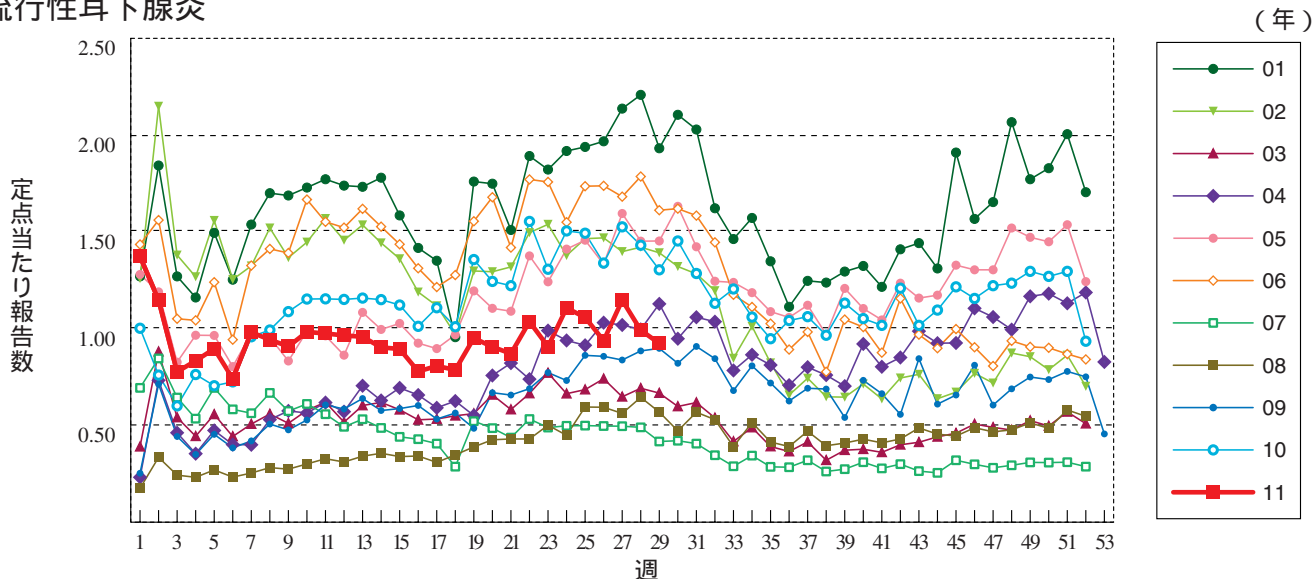
百日咳



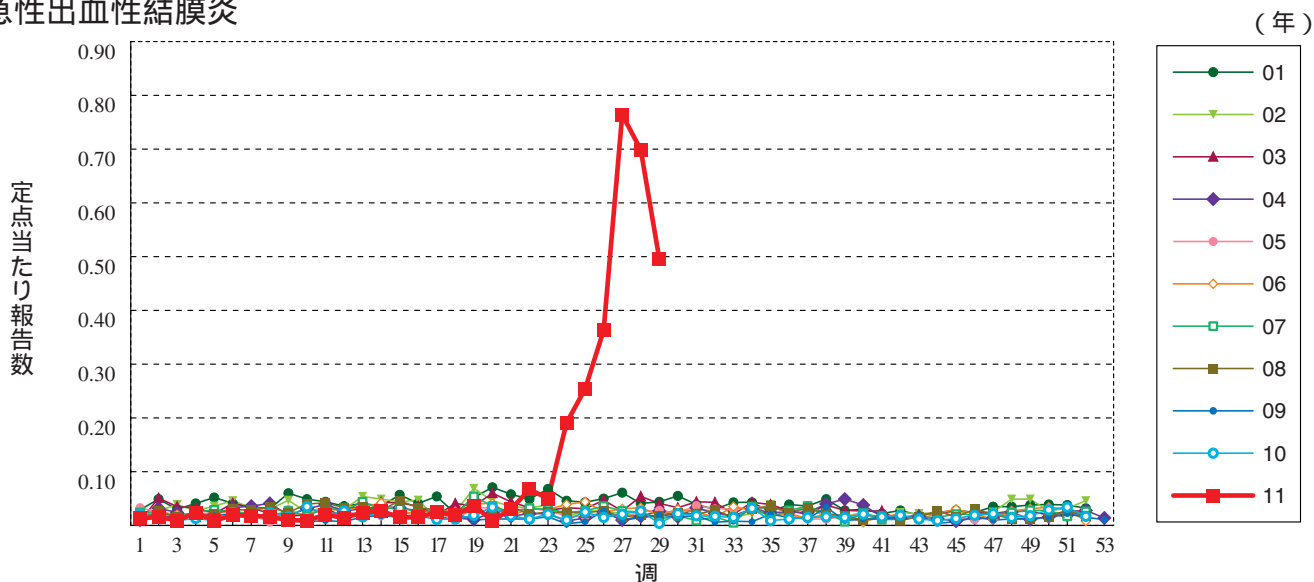
ヘルパンギーナ



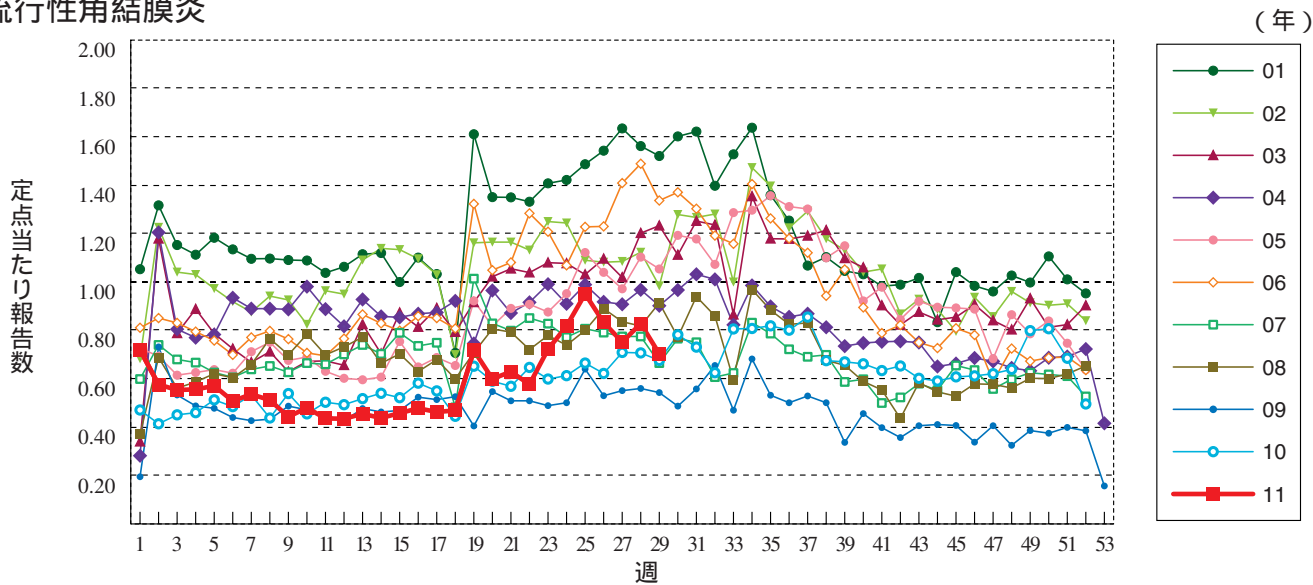
流行性耳下腺炎



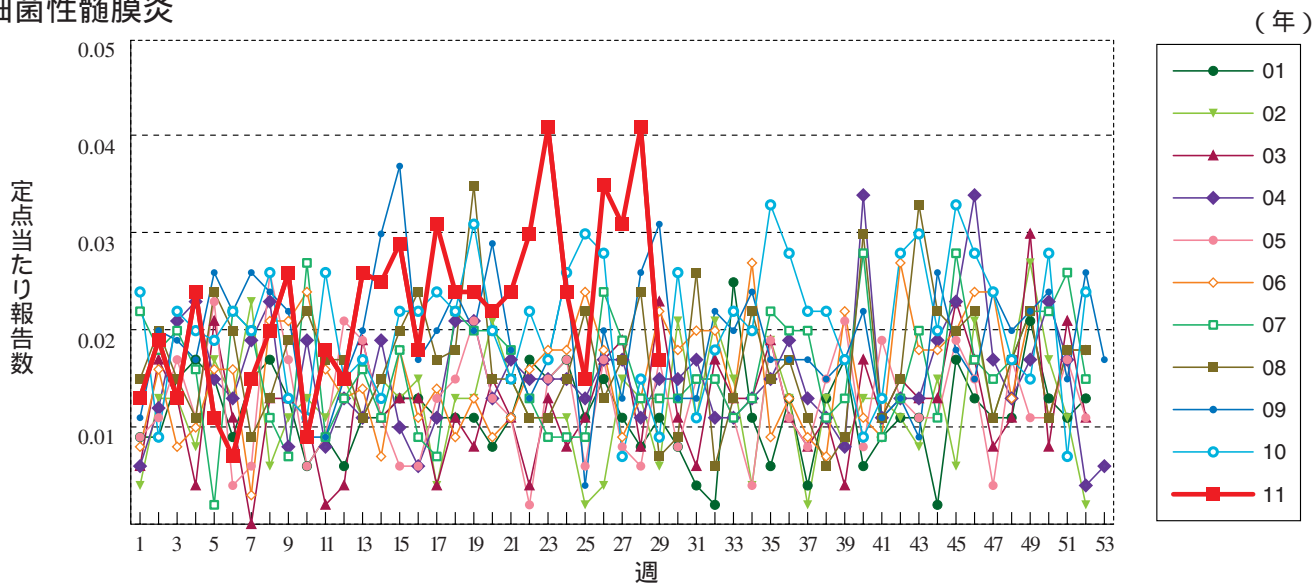
急性出血性結膜炎



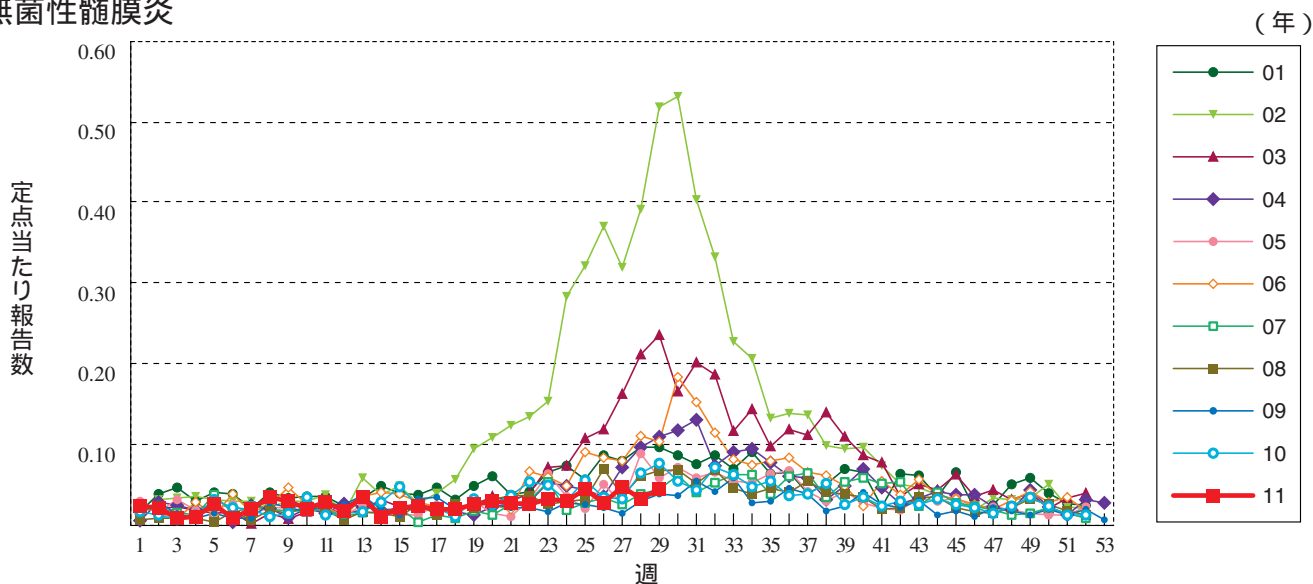
流行性角結膜炎



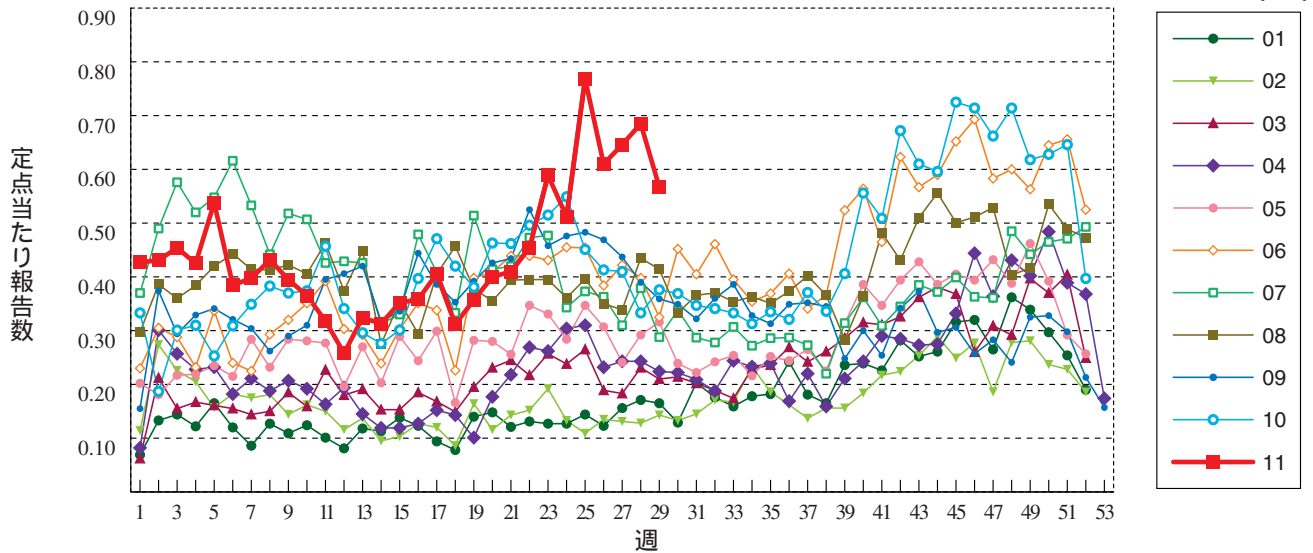
細菌性髄膜炎



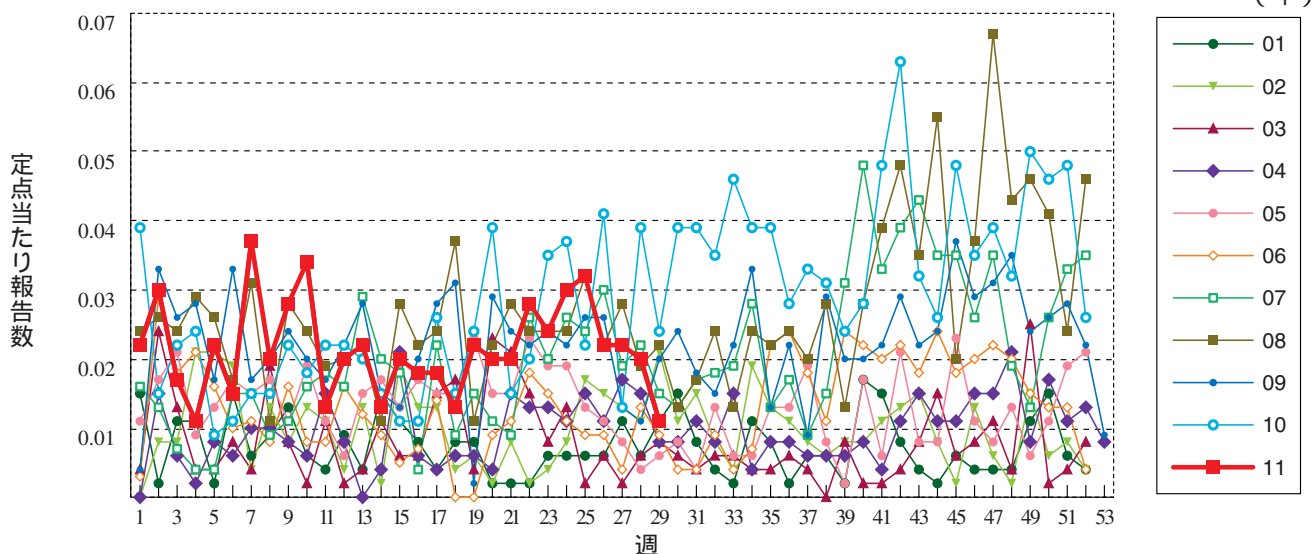
無菌性髄膜炎



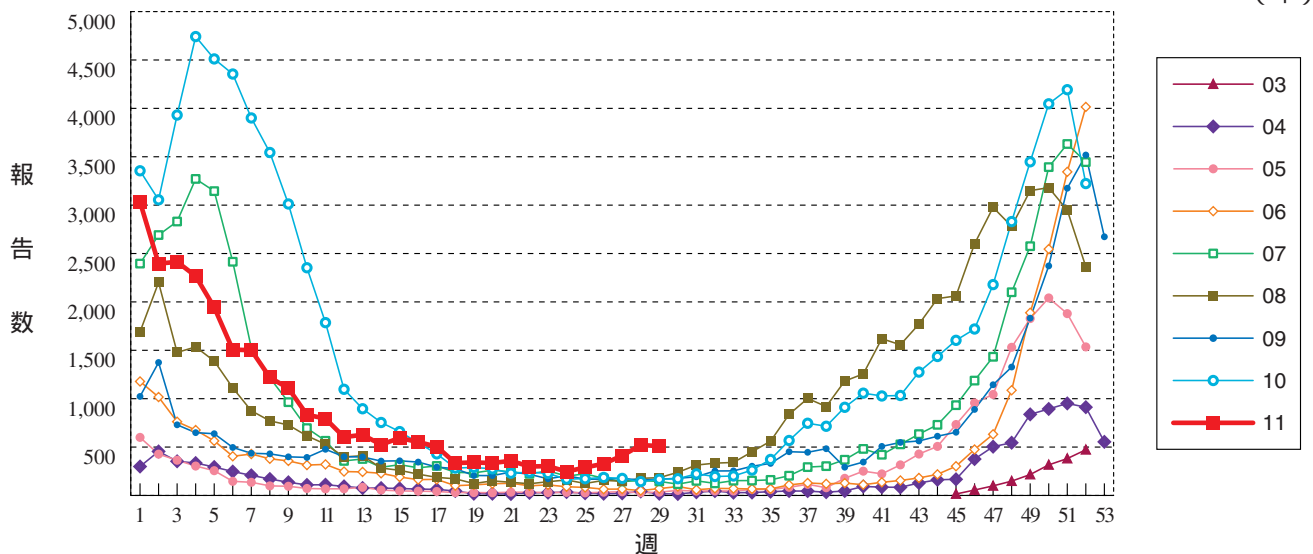
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





29週のデータ

注) 表中の報告数は7月27日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年29週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ スト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	345	16270
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	582
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	221
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	84
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	189
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	133
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	148
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	160
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	316
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	184
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	120
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	818
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	800
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	53	2532	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	1146
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	196
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	128
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	158
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	96
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	200
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	303
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	339
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1110
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	181
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	178
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	390
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	779
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	637
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	155
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	269
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	120
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	279
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	493
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	180
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	111
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	163
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	93
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	680
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	219
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	207
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	188
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	179
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	159
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	217
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	184

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	2	2	5	108	116	1518	1	12	1	15	-	36
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	30	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	29	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	208	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	20	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	18	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	13	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	41	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	77	-	-	-	1	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	31	18	90	1	3	1	9	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	10	3	53	-	-	-	2	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	19	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	147	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	1	13	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	21	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	17	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	3	48	-	1	-	2	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	-	-	-	1	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	20	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	35	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	49	-	2	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	53	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	21	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	3	64	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	19	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	37	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	36	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	46	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	136	-	11	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	21	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	156
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	48	-	-	-	-	-	-	-	40	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	11	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	34	-	-	-	3	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	2	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年29週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	18	377	-	5	-	-	8	427	1	147	1	179	-	6
北海道	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	8	-	2	-	5	-	1
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	6	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	3	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	8	-	2	-	6	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	5	-	1	-	8	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	19	-	-	-	-	-	19	-	5	-	12	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	30	-	5	-	15	-	-
東京都	-	-	-	-	1	30	-	3	-	-	-	89	-	25	1	10	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	2	35	-	8	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	6	-	1	-	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	1	10	-	2	-	5	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	1	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	10	-	-	-	11	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	18	-	6	-	8	-	-
三重県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	7	-	5	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	3	10	-	-	-	-	-	13	-	4	-	10	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	32	-	1	-	-	1	43	-	11	-	14	-	1
兵庫県	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	1	20	-	10	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	7	-	5	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7	-	9	-	4	-	-
山口県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	5	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	14	1	7	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	6	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	66	3	133	10	777	2	38	-	7	-	1	10	411	-	61	-	-
北海道	-	3	-	5	-	11	-	-	-	-	-	-	-	12	-	3	-	-
青森県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	7	1	1	-	-	-	-	-	7	-	6	-	-
秋田県	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	15	-	2	-	-	-	-	-	12	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
埼玉県	-	3	-	4	-	27	-	3	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
千葉県	-	5	-	5	1	31	-	1	-	1	-	-	-	12	-	1	-	-
東京都	-	10	-	21	4	216	-	7	-	2	-	-	3	116	-	5	-	-
神奈川県	-	1	-	7	-	44	-	3	-	-	-	-	1	22	-	1	-	-
新潟県	-	2	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
石川県	-	1	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福井県	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	3	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-
静岡県	-	2	-	3	-	13	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
愛知県	-	-	1	10	-	59	-	3	-	-	-	-	1	30	-	2	-	-
三重県	-	1	-	2	-	6	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	2	1	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
京都府	-	2	1	3	-	6	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
大阪府	-	6	-	9	2	127	-	2	-	-	-	-	1	46	-	1	-	-
兵庫県	-	2	-	3	-	25	-	2	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	2	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
広島県	-	2	-	3	-	19	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
山口県	-	1	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	2	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	3	-	16	2	27	-	-	-	1	-	-	1	18	-	2	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	6	-	-	-	2	-	-	1	7	-	6	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	9	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	2	-	9	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2011年29週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	30	2	262	5	369
北海道	-	-	-	18	-	6
青森県	-	1	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	1	-	1
宮城県	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	1	-	1	-	1
山形県	-	-	1	3	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	9	-	-
栃木県	-	1	-	1	1	8
群馬県	-	1	-	-	-	4
埼玉県	-	1	-	6	-	25
千葉県	-	3	-	7	-	23
東京都	-	1	-	22	1	155
神奈川県	-	4	-	53	-	37
新潟県	-	-	-	6	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	1	-	2
福井県	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	1	-	1	-	1
岐阜県	-	1	-	2	-	2
静岡県	-	-	-	4	1	4
愛知県	-	-	-	8	-	22
三重県	-	-	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	2
京都府	-	1	-	1	-	3
大阪府	-	4	-	40	-	8
兵庫県	-	1	-	6	-	12
奈良県	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	10	-	24
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	-	-	1	1	4
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	38	1	6
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3
熊本県	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	1	-	1
沖縄県	-	2	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	136	0.03	2289	0.73	2712	0.87	8302	2.65	2869	0.92	27880	8.89	1422	0.45	1915	0.61	88	0.03
北海道	1	0.00	142	0.99	227	1.59	199	1.39	166	1.16	529	3.70	120	0.84	71	0.50	7	0.05
青森県	1	0.02	14	0.34	14	0.34	53	1.29	28	0.68	181	4.41	9	0.22	23	0.56	1	0.02
岩手県	2	0.03	2	0.05	20	0.50	68	1.70	39	0.98	550	13.75	2	0.05	13	0.33	-	-
宮城県	1	0.01	5	0.08	40	0.68	224	3.80	64	1.08	416	7.05	8	0.14	46	0.78	-	-
秋田県	-	-	33	0.94	29	0.83	123	3.51	17	0.49	31	0.89	7	0.20	15	0.43	-	-
山形県	-	-	15	0.50	31	1.03	141	4.70	53	1.77	379	12.63	21	0.70	23	0.77	-	-
福島県	2	0.03	35	0.73	43	0.90	62	1.29	63	1.31	48	1.00	50	1.04	28	0.58	1	0.02
茨城県	9	0.08	33	0.44	36	0.48	140	1.87	64	0.85	98	1.31	33	0.44	17	0.23	-	-
栃木県	-	-	17	0.35	24	0.50	35	0.73	52	1.08	98	2.04	31	0.65	25	0.52	4	0.08
群馬県	-	-	115	1.92	38	0.63	154	2.57	50	0.83	100	1.67	31	0.52	40	0.67	-	-
埼玉県	-	-	262	1.65	179	1.13	529	3.33	143	0.90	857	5.39	124	0.78	103	0.65	-	-
千葉県	2	0.01	125	0.98	150	1.17	255	1.99	102	0.80	822	6.42	62	0.48	86	0.67	7	0.05
東京都	3	0.01	212	0.81	302	1.15	822	3.14	155	0.59	2497	9.53	94	0.36	208	0.79	7	0.03
神奈川県	1	0.00	148	0.74	109	0.55	450	2.26	162	0.81	1871	9.40	52	0.26	169	0.85	7	0.04
新潟県	-	-	51	0.85	76	1.27	90	1.50	34	0.57	79	1.32	12	0.20	37	0.62	1	0.02
富山県	-	-	34	1.17	45	1.55	132	4.55	14	0.48	60	2.07	7	0.24	13	0.45	-	-
石川県	1	0.02	14	0.48	19	0.66	80	2.76	23	0.79	172	5.93	7	0.24	29	1.00	-	-
福井県	1	0.03	12	0.55	33	1.50	99	4.50	19	0.86	184	8.36	8	0.36	16	0.73	-	-
山梨県	-	-	26	1.08	12	0.50	37	1.54	10	0.42	154	6.42	13	0.54	2	0.08	-	-
長野県	-	-	51	0.93	54	0.98	160	2.91	43	0.78	122	2.22	41	0.75	34	0.62	2	0.04
岐阜県	2	0.02	37	0.70	27	0.51	93	1.75	51	0.96	453	8.55	15	0.28	28	0.53	-	-
静岡県	-	-	157	1.87	75	0.89	222	2.64	81	0.96	1083	12.89	56	0.67	56	0.67	2	0.02
愛知県	-	-	113	0.62	130	0.72	531	2.93	169	0.93	1898	10.49	136	0.75	98	0.54	6	0.03
三重県	-	-	44	0.98	29	0.64	162	3.60	36	0.80	533	11.84	10	0.22	29	0.64	2	0.04
滋賀県	1	0.02	26	0.81	28	0.88	93	2.91	33	1.03	591	18.47	11	0.34	14	0.44	3	0.09
京都府	3	0.02	37	0.51	30	0.41	185	2.53	35	0.48	742	10.16	26	0.36	32	0.44	-	-
大阪府	3	0.01	111	0.57	187	0.96	515	2.65	148	0.76	1984	10.23	102	0.53	101	0.52	8	0.04
兵庫県	1	0.01	46	0.36	63	0.49	305	2.36	101	0.78	2175	16.86	57	0.44	59	0.46	12	0.09
奈良県	-	-	19	0.54	11	0.31	54	1.54	62	1.77	296	8.46	10	0.29	23	0.66	-	-
和歌山県	-	-	12	0.39	10	0.32	55	1.77	29	0.94	196	6.32	14	0.45	17	0.55	2	0.06
鳥取県	-	-	10	0.53	30	1.58	46	2.42	16	0.84	64	3.37	4	0.21	8	0.42	-	-
島根県	-	-	6	0.26	9	0.39	104	4.52	8	0.35	91	3.96	6	0.26	13	0.57	-	-
岡山県	-	-	24	0.44	14	0.26	186	3.44	41	0.76	295	5.46	8	0.15	24	0.44	-	-
広島県	-	-	23	0.32	58	0.81	179	2.49	61	0.85	530	7.36	39	0.54	39	0.54	2	0.03
山口県	-	-	16	0.33	38	0.79	95	1.98	56	1.17	799	16.65	16	0.33	33	0.69	3	0.06
徳島県	-	-	11	0.48	21	0.91	65	2.83	15	0.65	140	6.09	18	0.78	13	0.57	2	0.09
香川県	1	0.02	32	1.07	14	0.47	93	3.10	16	0.53	137	4.57	3	0.10	21	0.70	-	-
愛媛県	-	-	24	0.65	22	0.59	129	3.49	51	1.38	447	12.08	25	0.68	29	0.78	-	-
高知県	-	-	8	0.27	32	1.07	43	1.43	15	0.50	152	5.07	13	0.43	15	0.50	-	-
福岡県	3	0.02	54	0.45	128	1.07	431	3.59	179	1.49	2544	21.20	6	0.05	74	0.62	3	0.03
佐賀県	5	0.13	12	0.52	24	1.04	33	1.43	13	0.57	471	20.48	6	0.26	17	0.74	-	-
長崎県	-	-	13	0.30	32	0.73	74	1.68	64	1.45	545	12.39	1	0.02	21	0.48	2	0.05
熊本県	-	-	10	0.21	35	0.73	168	3.50	50	1.04	902	18.79	12	0.25	36	0.75	-	-
大分県	-	-	8	0.22	51	1.42	183	5.08	59	1.64	674	18.72	15	0.42	36	1.00	-	-
宮崎県	-	-	55	1.53	40	1.11	171	4.75	63	1.75	419	11.64	52	1.44	44	1.22	1	0.03
鹿児島県	12	0.13	32	0.58	67	1.22	168	3.05	68	1.24	334	6.07	23	0.42	28	0.51	-	-
沖縄県	81	1.40	3	0.09	26	0.76	66	1.94	48	1.41	137	4.03	6	0.18	9	0.26	3	0.09

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	12644	4.03	2898	0.92	337	0.50	478	0.70	8	0.02	21	0.05	262	0.57	5	0.01	510
北海道	996	6.97	70	0.49	-	-	21	0.72	-	-	-	-	7	0.30	-	-	92
青森県	14	0.34	54	1.32	-	-	3	0.27	-	-	-	-	11	1.83	-	-	4
岩手県	72	1.80	102	2.55	-	-	3	0.21	-	-	-	-	15	0.79	-	-	1
宮城県	360	6.10	60	1.02	-	-	3	0.25	-	-	1	0.08	13	1.08	-	-	2
秋田県	11	0.31	17	0.49	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	6	0.75	-	-	-
山形県	67	2.23	61	2.03	-	-	2	0.25	-	-	-	-	2	0.20	-	-	-
福島県	109	2.27	35	0.73	-	-	13	1.08	-	-	-	-	4	0.57	-	-	4
茨城県	270	3.60	69	0.92	-	-	20	1.18	-	-	-	-	4	0.31	-	-	2
栃木県	270	5.63	45	0.94	1	0.08	7	0.58	-	-	-	-	2	0.29	1	0.14	1
群馬県	297	4.95	53	0.88	-	-	31	2.07	-	-	2	0.25	6	0.75	-	-	-
埼玉県	883	5.55	124	0.78	3	0.07	17	0.40	-	-	1	0.11	9	1.00	1	0.11	9
千葉県	882	6.89	45	0.35	1	0.03	34	1.00	-	-	-	-	2	0.22	-	-	12
東京都	1796	6.85	115	0.44	1	0.03	23	0.64	2	0.08	-	-	14	0.58	-	-	46
神奈川県	810	4.07	132	0.66	3	0.07	37	0.82	1	0.11	1	0.11	3	0.33	-	-	18
新潟県	266	4.43	108	1.80	-	-	3	0.33	-	-	-	-	2	0.17	2	0.17	11
富山県	22	0.76	21	0.72	1	0.14	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	1
石川県	65	2.24	19	0.66	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-
福井県	21	0.95	4	0.18	-	-	-	-	1	0.17	-	-	5	0.83	-	-	-
山梨県	68	2.83	16	0.67	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.10	-	-	-
長野県	145	2.64	178	3.24	-	-	6	0.55	-	-	1	0.09	8	0.73	-	-	-
岐阜県	133	2.51	34	0.64	-	-	2	0.18	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-
静岡県	364	4.33	77	0.92	-	-	27	1.42	-	-	-	-	2	0.22	-	-	4
愛知県	692	3.82	65	0.36	-	-	16	0.47	-	-	4	0.27	19	1.27	-	-	3
三重県	220	4.89	29	0.64	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	111	3.47	27	0.84	-	-	7	0.88	-	-	-	-	3	0.43	-	-	1
京都府	161	2.21	44	0.60	-	-	13	0.72	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	581	2.99	128	0.66	-	-	14	0.27	-	-	-	-	24	1.60	-	-	100
兵庫県	495	3.84	109	0.84	-	-	15	0.43	-	-	1	0.10	1	0.10	-	-	5
奈良県	77	2.20	17	0.49	-	-	6	0.67	-	-	1	0.17	-	-	-	-	1
和歌山県	72	2.32	15	0.48	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.09	-	-	3
鳥取県	34	1.79	45	2.37	-	-	5	1.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1
島根県	26	1.13	16	0.70	-	-	-	-	1	0.13	-	-	5	0.63	-	-	-
岡山県	207	3.83	79	1.46	-	-	7	0.58	-	-	-	-	4	0.80	-	-	1
広島県	111	1.54	37	0.51	-	-	21	1.11	-	-	-	-	9	0.43	-	-	9
山口県	144	3.00	69	1.44	-	-	2	0.22	-	-	-	-	5	0.56	1	0.11	5
徳島県	52	2.26	23	1.00	-	-	-	-	-	-	1	0.20	5	1.00	-	-	3
香川県	64	2.13	36	1.20	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	10
愛媛県	87	2.35	89	2.41	-	-	17	2.13	-	-	-	-	4	0.67	-	-	3
高知県	55	1.83	7	0.23	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-
福岡県	435	3.63	145	1.21	1	0.04	8	0.31	1	0.07	3	0.20	9	0.60	-	-	58
佐賀県	65	2.83	23	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-	2
長崎県	92	2.09	39	0.89	-	-	1	0.13	-	-	2	0.18	9	0.82	-	-	2
熊本県	258	5.38	80	1.67	-	-	16	1.78	-	-	-	-	2	0.13	-	-	-
大分県	107	2.97	29	0.81	-	-	4	0.80	-	-	-	-	2	0.18	-	-	-
宮崎県	381	10.58	95	2.64	-	-	9	1.50	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4
鹿児島県	181	3.29	204	3.71	-	-	4	0.57	-	-	-	-	2	0.17	-	-	40
沖縄県	15	0.44	9	0.26	325	32.50	46	4.60	2	0.29	-	-	31	4.43	-	-	50

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年29週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70	1	14	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年29週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第29号 2011年8月5日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。